

# 事 業 報 告 書

## 目 次

---

### 【平成 29 年度事業報告書】

I 平成 29 年度 総括 .....	1
---------------------	---

### II 平成 29 年度事業報告

1 文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業 .....	4
2 文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業 .....	5
3 文化・芸術の振興に関する表彰、助成等を行う事業 .....	7
4 地域文化に関する調査及び情報の提供を行う事業 .....	8
5 青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業 .....	9
6 青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業 .....	10
7 生涯学習施設を活用して、生涯学習の機会と場を提供する事業 .....	11
8 公益目的事業の推進に資する事業 .....	12
9 会議 (評議員会、理事会、監事會、表彰審査会、文化振興委員会、青少年育成委員会、コンサートホール・能楽堂企画運営委員会) .....	13

### III 平成 29 年度事業報告の附属明細書

1 文化事業課 .....	16
2 市民文化会館 .....	20
3 視聴覚ライブラリー .....	23
4 コンサートホール・能楽堂 .....	25
5 歌舞伎伝承館 .....	30
6 青少年センター .....	31
7 総合野外センター .....	35
8 産業文化センター .....	39
9 放課後児童クラブ .....	44
10 交流館 .....	45
11 教職員会館 .....	57

## I 平成29年度 総括

当財団は公益財団法人として、平成29年度から平成33年度までの5年間を計画期間とする「第2次公益経営戦略ビジョン」を策定しています。

このビジョンは、創造性豊かで潤いと活力に満ちた市民生活の実現に寄与することを目的として、市民満足度100%を目指し、豊田市における文化及び芸術の振興、青少年の健全な育成の推進及び生涯学習活動の推進に関する事業を展開しています。

重点施策として文化芸術の分野では、「文化芸術にふれる機会の提供」、「次世代を担う子どもたちの豊かな感性の育成」などを掲げ、コンサートホールなど質の高い文化施設等を活用した各種公演、豊田市少年少女合唱団など青少年音楽3団体の活動支援、豊田市文化団体協議会と共に子どもたちに文化・芸術体験を提供する、おいでんアート体験フェアなどの事業を展開しました。

青少年育成の分野では、「青少年の自主性・主体性の育成」、「青少年の社会活動の推進」などを掲げ、青少年センターの立地を生かした青少年活動の拠点施設として、ロビー活用事業、高校生ボランティアスクール、大学生連携事業など様々な事業を展開しました。

生涯活躍の分野では、「学び・交流・活躍の支援」、「地域社会の担い手づくり」、「個性豊かな地域社会の実現」を掲げ、交流館が各地域の特性に合わせた市民活動を促進すると共に、市民活躍を支援するための機会や選択肢の充実と更なる活動にステップアップさせるための多様な事業を展開しました。

### 1 市民文化の推進

- 文化事業課では、「文化芸術にふれる機会の提供」など4つの重点施策を掲げ、合計43事業を実施し、37,019人の世代を超えた幅広い市民が参加しました。

特に、豊田市少年少女合唱団や豊田市ジュニアマーチングバンドの団体運営を始めとする青少年人材育成事業に力を入れました。また、演劇事業では保護者から「学校で自分を表現できず友達ができなかった子が、好きなことを見つけ自信を持って前に進むことができるようになった。」との言葉をいただきなど、創造性や多様性ほか文化芸術の本来担っている社会的役割を再認識しました。

平成29年4月にオープンした歌舞伎伝承館では、郷土の誇りと愛着を育み伝統文化を継承する目的で、合計17事業を開催し、1,502人が参加しました。また、年間利用者数は、延べ16,118人でした。

- 市民文化会館では、幅広い市民に文化芸術にふれる機会を提供することを目的として、「玉置浩二コンサート」などの鑑賞事業5公演を始め、市民参画事業や人材育成事業など、合計9事業を実施し、18,480人が参加しました。

また、大ホール234件、小ホール250件など、全体合計2,551件（市民ギャラリー含む）の貸館事業において、年間延べ350,791人の利用者に対して、舞台管理や設備維持等の安全・安心・快適な施設運営サービスを提供しました。

- **コンサートホール・能楽堂**では、開館記念以来19年ぶりとなる姉妹都市・米国デトロイト市の「デトロイト交響楽団」の公演を始め、「京都市交響楽団オーケストラ・ライブ・シネマ」、映画音楽によるパイプオルガンコンサートなどシネコンを視野に入れた公演など、合計40事業を実施し、26,370人の幅広い世代の市民が公演を楽しみました。

また、駅前通り北地区再開発ビル（Kitara）のオープンを踏まえ、中心市街地のにぎわい創出を目指した重点文化施設として、多彩な主催事業と利用者の拡大に努め、年間723件、延べ83,674人に利用され、中心市街地の活性化にも貢献しました。

## 2 青少年健全育成の推進

- **青少年センター**では、合計18事業を実施し、49,362人が参加しました。  
若者、特に学生が社会と関わる機会を提供することを目的として「学生とハタラクをつなぐプロジェクト」、「学生によるまちづくり提案コーディネート事業」などを実施しました。また、若者が事業に参加するだけでなく、自ら企画・運営する組織体として、大学生による「学生交流塾」と社会人による「ユースクラブ」を運営しました。  
新規の自主事業として、若者の自主的な活動を広く市民に知っていただくとともに若者同士の交流を図ることを目的とした「サークル・グループ文化祭 with 6大学連携」を実施しました。  
年間利用実績は、8,767件、延べ111,085人でした。
- **総合野外センター**では、合計16事業を実施し、1,751人が参加しました。  
自然体験や野外知識を活かした防災知識を高めるための新規事業として「親子自然体験塾」、「サバイバル防災キャンプ」を実施し、親子の触れ合い活動を通じた家族の絆づくりや家族間交流を図りました。また、小学生低学年に人気の「六所であそぼう」は定員や回数を増やして実施し、自然の中での遊びを通じて思いやりや協調性を育みました。  
小・中学校、幼・保・こども園の野外活動直接指導では、引率者との事前打合せを充実させ、専門知識を備えた職員が直接指導を行い、年間182団体、延べ24,966人に安全で効果的な野外活動体験を提供しました。  
年間利用実績は、810件、延べ74,816人でした。
- **産業文化センター（とよた科学体験館）**では、合計36事業を実施し121,061人が参加しました。  
青少年の天文に対する知的好奇心を高めるために開催する「とよた小中学生天文クイズ大会」は、交流館と共に地域ごとの予選を経て全市的に実施しました。  
プラネタリウム事業では、音楽に親しみながら天文に関心を持っていただけたためのコンサート「星空散歩ライブ」を5回実施しました。  
サイエンス・ものづくり支援事業では、幼・保・こども園に人気がある「出前サイエンスショー」を49園からの派遣希望に対して派遣可能であった27園で実施し、延べ3,001人が参加しました。また、出前天体観測会や職員提案によるワークショップなど、市民ニーズに即した各種事業を展開しました。  
年間利用実績は、6,819件、延べ474,938人でした。

- 放課後児童クラブでは、豊田市内北東部ブロックの13の小学校に設置された放課後児童クラブを運営しました。

従来の運営に加えて、当財団の強みである「文化芸術振興」、「青少年育成やレクリエーション」、「科学体験やものづくり」、「地域の人材資源活用」などのノウハウを活用し、子どもたちに様々な事業や体験活動を提供しました。

なお、平成27年度から3年間の放課後児童クラブ運営実績を踏まえ、平成30年度以降の豊田市のプロポーザルに参加しましたが、競合相手の評価を上回ることができず、受託できませんでした。

### 3 生涯学習活動の推進と地域活動の支援

- 交流館は、豊田市の交流館運営基本方針に掲げる「地域づくりへの柔軟な支援」を推進するため、コミュニティ会議、自治区、地域会議、民間事業者などと連携して運営しました。

交流館事業は、地域資源や他の財団施設や財団加盟団体（文化・青少年団体）などが持つ専門的知識や経験を生かすことで、市民が主体的に継続して地域活動を行うための核となる人材の育成と、地域の人と人をつなげ地域活動の輪を育てることを目的として、サロン的事業126件、企業・民間との連携事業40件、学生が関わった事業57件、夜間事業41件など、28交流館の合計で392事業を実施し、延べ59,067人が参加しました。

また、住民同士のふれあいと交流により地域の絆の大切さを深め、地域力を引き出すため、コミュニティ会議や地域活動団体などと共に「生涯学習フェスティバル交流館祭・ふれあいまつり」を開催し、28交流館で延べ149,326人が参加しました。

- 平成30年度からの交流館をより市民の活躍を支援する施設とするあり方の変更に対応し、その目的や変更内容を正しく理解するための各種会議や研修会を開催することで、職員間の共通理解を図るとともに、地域住民や利用者への理解と周知を図り、交流館が地域の拠点として、これまで以上に活用される施設になるように努めました。

また、交流館運営委員会を活用して、交流館の課題を共有し、独自のルールの検討を行った結果、10の交流館が地域の実情や特色に応じた交流館運営を進めるために、交流館規則を変更しました。

28交流館及び体育施設の年間利用実績は、延べ3,026,706人でした。

### 4 自律した財団経営の推進

- 賛助会員の継続や新規加入による支援者の拡大を目指した取組により、219の団体又は個人から賛助会員に加入していただきました。
- 自己財源獲得の取組として、広告掲載を文化情報誌「カレント」7件とホームページ10件で実施しました。また、新たに10月から、飲料水の自動販売機を視聴覚ライブラリーと24の交流館に増設しました。

## II 平成29年度事業報告

### 【1 文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に 触れる機会と場を提供する事業：定款第4条第1号事業】

音楽専門ホールを始めとする文化施設等を活用し、文化・芸術の振興を図るため、舞台芸術を中心とした自主公演や、芸術分野（絵画、書、写真、工芸等）における作品の展示会を実施することで、市民の方々に文化・芸術に直接触れる機会と場を提供し、質の高い文化・芸術の創造と発信、普及を図りました。

#### （1）文化・芸術に触れる機会を提供する事業

##### 主な事業

###### ア 農村舞台アートプロジェクト2017（文化事業課）

全国的にも例のない地域の文化資源を活用した、地域発信のアートプロジェクトとして、平成29年度は、農村舞台を「劇場」として活用する「ライブ」、周りの風景（空間）と一緒に化する「アート（展示）」を地域住民と共に開催し、地域の再生と活性化を図りました。

###### イ 豊田芸術選奨受賞記念 森木明洋画展（文化事業課）

芸術に触れ合う機会として、平成27年度豊田芸術選奨を受賞された洋画家の森木明氏の芸術を広く市民の方々に紹介しました。

###### ウ とよたこども創造劇場（文化事業課）

市内の小中学生37人を対象に演劇の持つ力に触れ、活用し、全員が舞台に立つ演劇公演を実施しました。豊かな創造力や表現力を養い、将来にわたって必要な社会性を培い、未来を担う人材育成を目指しました。

###### エ 玉置浩二コンサート、アニソンBIG3スーパーライブ（市民文化会館）

類まれな音楽性と歌唱力を兼ね備えた玉置浩二のソロライブ、日本を代表する文化のひとつとなったアニメソング界のレジェンド3人によるスーパーライブを開催することによって、多くの市民がその楽しさや感動を身近に体感する機会を提供しました。

###### オ デトロイト交響楽団（コンサートホール・能楽堂）

米国デトロイトから1914年設立の名門オーケストラが19年ぶり2度目の来日。指揮者レナード・スラットキン、ソリストに人気ピアニスト小曾根真を迎え、オール・アメリカン・プログラムで開催しました。

###### カ 能・狂言 織姫能（コンサートホール・能楽堂）

女性能楽師・鶴沢光（観世流）と大島衣恵（喜多流）らをはじめ、女性を中心に構成した能「蝉丸」の上演と同じく女流かたりすと平野啓子による「今昔物語」の語りによる華やかな舞台を提供しました。

## 【2 文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する 知識及び技能の習得を図る事業：定款第4条第2号事業】

文化・芸術に関する分野の人材を育成するため、受講者や参加者を募り、講座、体験活動及び競技会を通して、文化・芸術に関する知識・技能の習得を図る事業を実施しました。

### （1）文化・芸術に関する専門知識・技能の習得を目的とした講座を行う事業

#### 主な事業

##### ア 第88期将棋棋聖戦第2局（文化事業課）

全国からの注目度が高いプロ棋士による将棋対局を通して、出会いと交流の場の創出と文化の振興を目的とし、対局の様子や解説を見聞することで知識・技能の習得を図りました。

##### イ 舞台芸術人材育成事業 とよた演劇アカデミー（文化事業課）

総合舞台芸術である演劇を通して、演出、プロデュース、広報など舞台制作一般を学ぶ機会を提供し、若者世代の文化振興と地域における文化・芸術ボランティアの中核となる人材育成を図りました。

##### ウ 「みんなで歌おう懐かしい歌を」（コンサートホール・能楽堂）

のど自慢の司会でお馴染みの元NHKアナウンサー徳田章氏をゲストに迎えて、のど自慢で人気の高い歌やエピソードを聴き、会場の皆さんと一緒に歌う聴衆参加型講座を開催しました。

##### エ 能狂言が見たくなる講座（コンサートホール・能楽堂）

能狂言に関連した周辺分野から講師を迎えて、様々な角度から能狂言の楽しみ方を話していただく講座。初めて見る人も、さらにもっと楽しみたい方にも興味深い内容で、能狂言に対する関心を高めました。

### （2）文化・芸術の様々な技能の習得を目標とした体験活動を行う事業

#### 主な事業

##### ア 文化活動者派遣事業（文化事業課）

市内の小中学校を対象に、日本の伝統的な和楽器、日本舞踊、音楽、演劇、美術などの活動者を派遣し、芸術を鑑賞したり、実際に体験したりすることで、日本の伝統文化や芸術に対する理解を深め、伝統文化や芸術の良さを見直す機会を提供しました。また活動者と小中学校の活動を円滑に行えるよう、コーディネーターとして双方のサポートを丁寧に行いました。

#### **イ おいでんアート体験フェア（文化事業課）**

市内を中心に活躍する文化団体及び文化活動家（アーティスト）を講師に迎え、市民が気軽に文化芸術に参加できるアート体験をワークショップ形式で運営し、世代を越えて、文化活動に出会う機会とすることで、市民、文化活動者それぞれが、将来にわたり活躍できるための場を提供しました。

#### **ウ こども茶華道教室（文化事業課）**

市内の小中学生を対象として、茶華道の基本を学び、日本の伝統文化、礼儀作法を体験習得し、学習成果を市民の皆様へ発表しました。

#### **エ パイプオルガンを楽しむための講座（コンサートホール・能楽堂）**

パイプオルガンへの興味を深め、より楽しんでもらうため、映像や演奏を交えた3回シリーズの講座を開催しました。

### **（3）文化・芸術に関する技術・技能の習得を目的とした競技会を行う事業**

#### **主な事業**

##### **ア 第56回全日本かるた選手権大会（文化事業課）**

一般社団法人全日本かるた協会と共に、日本三大かるた競技大会のひとつである競技会を開催しました。強豪が一堂に会する大会を豊田の地で開催することで、かるた競技の技能とかかるた文化を市民が身近に感じることができる機会を提供しました。

##### **イ 第13回とよたふれあい将棋フェスティバル（文化事業課）**

子ども対象の将棋大会のほか、親子で参加できる将棋指導対局や将棋の基本を学べる将棋ふれあいコーナー等を通じ、技術・技能の習得と親子のふれあいの機会を提供しました。

##### **ウ 第38回とよた囲碁まつり（文化事業課）**

市内の愛好家が集う囲碁の祭典として、大人、子どもを対象とした囲碁大会やプロ棋士による指導碁、基礎から囲碁を学べる入門講座、大会優勝者とプロ棋士による公開囲碁対局を通じて、技能の習得と市民の交流を図る機会を提供しました。

### **【3 文化・芸術の振興に関する表彰、 助成等を行う事業：定款第4条第3号事業】**

地域住民の主体的、創造的な文化・芸術活動を支援・奨励するため、文化・芸術の振興に功績のあつた個人や団体を表彰しました。また、コンクールを実施し個々の文化活動の促進を図り、さまざまな文化団体等への助成を行うことによって団体の活動の活性化を図りました。

#### **(1) 地域住民の主体的、創造的な芸術活動を支援・奨励するため表彰を行う事業**

##### **主な事業**

###### **ア 平成29年度豊田市文化振興財団大会（文化事業課）**

地域の文化振興に業績を挙げた功労者を表彰し、主体的、創造的な文化・芸術活動を支援・奨励しました。

#### **(2) 地域住民の主体的、創造的な芸術活動を支援・奨励するためコンクールを行う事業**

##### **主な事業**

###### **ア 第25回とよたフォトドキュメント2017（文化事業課）**

豊田市内の出来事や市民の生活・風習を捉えた写真を募集し、展示会を開催することにより、故郷を見直す機会の提供と後世に伝えていきたい今の豊田市の姿を記録しました。

#### **(3) 地域住民の主体的、創造的な芸術活動を支援・奨励するため助成を行う事業**

##### **主な事業**

###### **ア 文化事業助成（文化事業課）**

文化団体や市民の活動を、事業の後援や広くPRするなど、様々な角度からサポートすることで、団体の自立と活性化を推進し、文化による地域づくりを進めました。

また、文化交流の促進や、担い手の育成、体験などの市民参加事業に対し、予算的支援を実施しました。

## 【4 地域文化に関する調査及び情報の提供を行う事業：定款第4条第4号事業】

地域文化に係る調査・資料収集を行い、その情報を広く市民の方々に提供し、もって地域文化の保存、伝承及び普及を図りました。

### （1）地域文化の保存、伝承及び普及を図るための調査及び資料収集を行う事業

#### 主な事業

##### ア とよた定点観測（視聴覚ライブラリー）

毎年4月1日に豊田市駅周辺の定められた場所でのビデオ撮影や年間を通じて豊田市全域の定められた場所で写真撮影をし、街並みや自然、人々の生活を捉え、継続的なデータ保存を行いました。

また、今までに保存してきたデータを、市民の皆さんに見ていただく機会を提供するため、ロビー展を開催しました。

### （2）地域文化の保存、伝承及び普及を図るための情報の提供を行う事業

#### 主な事業

##### ア 文化情報誌「カレント」発行（文化事業課）

市内の文化情報を網羅した情報誌を年4回発行し、地域の文化・芸術情報の提供を行いました。また、さらなる情報収集などにより、分かりやすく、かつ充実した紙面作りに努めました。

##### イ C A T V 文化情報番組制作「豊田文化アワー」（文化事業課）

地域文化を市民サイドから考える文化情報番組を制作し、ひまわりネットワークで放映しました。地域住民へ地域文化の保存、伝承及び普及を図るための情報の提供を行うとともに、財団が主催する事業をPRしました。

## 【5 青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業：定款第4条第5号事業】

子どもたちを取り巻く社会環境が大きく変化するなか、青少年の健全な育成を図るためにには、家庭、学校、地域社会が連携を密にし、子どもたちの自立と社会参加を促す努力を重ねることが求められています。青少年育成施設等を活用して青少年の健やかな成長を育むため、様々な体験活動を実施し、併せて自立支援・相談体制を強化し、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供しました。

### （1）青少年の健全育成を図るための機会の提供を行う事業

#### 主な事業

##### ア 学生とハタラクをつなぐプロジェクト（青少年センター）

大学生とハタラク職場をつなぎ、魅力的な職場の発見や働くことの意義、価値観について学ぶきっかけとなる事業を実施し、学生を支援しました。

##### イ 高校生ボランティアスクール（青少年センター）

保育・福祉・レクリエーション・ものづくりの4コースのボランティア体験活動を提供し、他者への思いやりと自ら行動できる青少年を育成しました。

##### ウ 親子自然体験塾（総合野外センター）

里山での自然観察や山林資源を活用する薪作り等の体験活動を通して、生命の大切さやエネルギーの循環を学ぶとともに、親子の絆を深めました。

##### エ 六所のつどい・山の子学級・チャレンジキャンプ（総合野外センター）

集団での野外活動体験を通して、自然のすばらしさを知るとともに、仲間づくりや協力することの意義を学び、子どもたちの社会性や豊かな人間性の育成を図りました。

##### オ 天文・サイエンス・ものづくり事業（産業文化センター）

プラネタリウム事業では、生解説のオリジナル番組「星空散歩」をはじめ、様々な音楽を盛り込んだ「プラネタリウムコンサート」などを実施しました。

サイエンス事業では、子どもたちの科学に対する目を養う「サイエンスクラブ」「アストロクラブ」や「サイエンススクール」を実施しました。

ものづくり事業では、各種団体の協力を得て、自動車のまちを意識したイベント事業や身近な素材を活かした事業などを「ワークショップ」として開催しました。

##### カ 喜楽亭「喜楽講座」（産業文化センター）

大正時代の町屋建造物で、市登録文化財である喜楽亭の活用を図るため、「喜楽講座」を開催しました。特に親子を対象としたワークショップを、専門家による建造物の見どころやペーパークラフト体験等を交え、次代を担う子どもたちに喜楽亭の歴史と魅力を伝えました。

### **キ 放課後児童クラブ運営事業（北東部ブロック）**

放課後児童クラブでは、通常運営に付加して、学校では学ばない科学体験（天文・サイエンス）の事業ノウハウを提供し、児童の知的好奇心を高め、創造性を育む事業を実施しました。また、長期休暇時には、野外活動（野外炊事、アウトドアゲーム等）やものづくり（クラフト工作）などの事業を実施し、自活力、コミュニケーション力及び創造力の育成を図りました。また、今年度開設された御蔵小学校については、支援員不足等の問題もなく、既設クラブと同様に運営することができました。

なお、受託契約期間（3年間）の最終年度となる平成29年度末をもって、本事業は受託終了となりました。

## **【6 青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言**

### **その他の支援を行う事業：定款第4条第6号事業】**

青少年の健やかな成長を育むため、少年少女合唱団、ジュニアマーチングバンド、ジュニアオーケストラ、子ども会、ボーイスカウト、ガールスカウトなどの青少年団体の運営を側面的に支援し活動の活性化をサポートしました。

#### **（1）音楽活動を通じて青少年の情操教育を図る事業**

##### **主な事業**

###### **ア 豊田市青少年音楽活動実施事業**

音楽3団体の活動を企画運営し、演奏活動を通して青少年の豊かな情操を養うとともに、定期演奏会、各種イベント出演などを通して社会参加を果たすことで、豊田市の青少年の音楽活動の中心となり、音楽文化の向上に寄与しました。

###### **（ア） 豊田市少年少女合唱団（文化事業課）**

定期演奏会、合唱コンクール、各種イベントへ出演し、豊かな心を育むとともに、市民に合唱の素晴らしさを伝え、感動していただける演奏活動を行いました。

###### **（イ） 豊田市ジュニアマーチングバンド（文化事業課）**

定期演奏会や地域に密着したイベントなどへ積極的に参加するほか、6年連続全国大会に出場するなど各種大会に出場しました。また、夏季合宿を始めとする年間90回の活動を通して、青少年の豊かな情操を養いました。

###### **（ウ） 豊田市ジュニアオーケストラ（コンサートホール・能楽堂）**

第30回記念定期演奏会を開催するにあたり、当団名誉指揮者である尾高忠明氏を10年ぶりに迎え、パイプオルガンとの共演など充実した内容で演奏会を開催しました。また、名古屋フィルハーモニー交響楽団奏者を中心とした新指導者体制の初年度として、団員との相互の信頼関係を築き、更なる演奏技術の向上を目指しました。

## (2) 青少年団体の育成支援を行う事業

### 主な事業

#### ア レクリエーション団体指導者派遣事業（青少年センター）

レクリエーション団体による定例の情報交換会を開催し、子ども会の要請に対応する団体派遣の調整を行い、地域での子ども会活動を支援しました。

#### イ 豊田市青少年団体傷害互助会事業（青少年センター）

青少年団体活動の安全確保と事故防止のため安全意識の高揚を図るとともに、不慮の事故に對して見舞金等の給付を行いました。

#### ウ キャンプインストラクター養成講習会（総合野外センター）

公益社団法人日本キャンプ協会と連携して野外活動の基礎的な知識、安全や技能の実践的な講習を行い、野外活動指導者の育成を図りました。

## 【7 生涯学習施設を活用して、

### 生涯学習の機会と場を提供する事業：定款第4条第7号事業】

生涯学習施設を活用して、豊かな生涯学習社会を実現するため、幅広い年代の市民の高度で多様な学習要求や現代的課題(健康、環境、子育て、地域課題等)に対応した講座・セミナーを開催し、市民自らが主体的に関わることができる生涯学習活動の機会と場を提供しました。

## (1) 市民に生涯学習の機会を提供する事業

### 主な事業

#### ア 家庭教育講座、子ども・高齢者向け講座、環境・防災・防犯講座、ボランティア養成講座等（交流館）

市民一人ひとりが自分らしく充実した社会生活を営むため、生涯にわたり、いつでもどこでも自由に学び活動できる機会を提供しました。また、地域活動の拠点、地域交流の場として、地域住民がお互いにつながりを持ちながら、地域のために自らが持つ力を発揮し合う場を提供しました。

特に地域住民の交流機会をコーディネートし、さらに地域の特徴を活かしながら、地域の人材をつなげ、市民同士の成長を促進し、地域活動の輪を育てる取組や新たな利用者の開拓をめざした取組を進めました（事業数392件）。

## 【8 公益目的の推進に資する事業：定款第5条事業】

豊田市では地域住民の主体的運営によるコミュニティ会議が中学校区を単位として組織され、その事務局業務は、中学校区ごとに設置されている交流館の指定管理者である当財団が担っています。地域社会の健全な発展を促すため、地域コミュニティ会議に対する相談、助言その他必要な支援を交流館で行いました。

### （1）地域社会の健全な発展を促すため、地域コミュニティ会議に対する相談・助言、その他必要な支援を行う事業

#### 主な事業

##### ア 地区コミュニティ会議事務局（交流館）

地域住民の住みよいまちづくりに向け、コミュニティ会議や地域で活動する団体等と共に地区コミュニティ会議の事務局として、活動の支援を行うとともに、連絡調整や情報交換を図り、地域の活性化や課題解決に結びつける事業を展開しました。

### （2）指定管理者として管理運営を受託した施設等を公益目的事業以外に貸与する事業

#### 主な事業

##### ア 各指定管理施設の管理運営

関係法令・条例等を遵守しつつ、市民の利益を第一優先に考えた柔軟で弾力的な施設運営を推進しました。また、公の財産である公共施設を市民が安全・安心で快適にいつまでも利用できるよう、長期的視野に立った修繕計画や改修要望を豊田市に具申するとともに、きめ細かな施設運営を推進し、豊田市や市民の立場に立った、公平・公正な施設管理を推進しました。

### （3）飲料水の販売に関する事業

#### 主な事業

##### ア 自動販売機等による飲料水の販売

市民サービスの一環として、当財団が管理運営している市民文化会館、総合野外センター、産業文化センター、青少年センター、教職員会館テニスコート及び28の交流館において飲料水を販売し、利用者の利便性を図るとともに、その収益を公益目的事業推進のために役立てました。

## 【9 会議】

### (1) 評議員会

名 称	期 日	会 場	内 容
6月 定時評議員会	6月 22 日	市民文化会館 会議室A	議案第1号 平成28年度公益財団法人豊田市文化振興財団決算について 議案第2号 公益財団法人豊田市文化振興財団評議員及び役員の報酬等並びに費用に関する規則の一部を改正する規則について 議案第3号 公益財団法人豊田市文化振興財団理事の選任について 議案第4号 公益財団法人豊田市文化振興財団評議員の選任について

### (2) 理事会

名 称	期 日	会 場	内 容
5月 定時理事会	5月 24 日	市民文化会館 会議室A	議案第1号 平成28年度公益財団法人豊田市文化振興財団事業報告及び決算について 議案第2号 平成29年6月定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項について
6月 臨時理事会	6月 22 日	市民文化会館 会議室A	議案第3号 公益財団法人豊田市文化振興財団理事長の選定について 議案第4号 公益財団法人豊田市文化振興財団副理事長の選定について 議案第5号 公益財団法人豊田市文化振興財団専務理事の選定について 議案第6号 平成29年度公益財団法人豊田市文化振興財団補正予算について
2月 臨時理事会	2月 22 日	市民文化会館 会議室A	議案第7号 平成30年度公益財団法人豊田市文化振興財団事業計画、収支予算並びに資金調達及び設備投資の見込みについて 議案第8号 公益財団法人豊田市文化振興財団における公益認定の変更認定申請について

3月 定期理事会	3月 23日	市民文化会館 会議室 A	議案第 9 号 公益財団法人豊田市文化振興財団組織規則の一部を改正する規則について 議案第 10 号 公益財団法人豊田市文化振興財団事務処理規則の一部を改正する規則について 議案第 11 号 公益財団法人豊田市文化振興財団特定業務職員就業規則について 議案第 12 号 公益財団法人豊田市文化振興財団特定業務職員給与規則について 議案第 13 号 公益財団法人豊田市文化振興財団就業規則の一部を改正する規則について 議案第 14 号 公益財団法人豊田市文化振興財団特定個人情報取扱規則の一部を改正する規則について 議案第 15 号 公益財団法人豊田市文化振興財団給与規則の一部を改正する規則について 議案第 16 号 公益財団法人豊田市文化振興財団再任用職員給与規則の一部を改正する規則について 議案第 17 号 公益財団法人豊田市文化振興財団会計規則の一部を改正する規則について 議案第 18 号 平成 30 年度公益財団法人豊田市文化振興財団表彰について 議案第 19 号 総務部長及びこれに相当する職にある職員の任免について
-------------	--------	-----------------	---

### (3) 監事会

名 称	期 日	会 場	内 容
監事会	5月 16日	市民文化会館 会議室 A	平成 28 年度業務監査及び会計監査について

### (4) 表彰審査会

名 称	期 日	会 場	内 容
表彰審査会	3月 7日	市民文化会館 会議室 A	平成 30 年度文化表彰、青少年表彰、特別表彰の審査について

### (5) 文化振興委員会

名 称	期 日	会 場	内 容
第1回 文化振興委員会	5月19日	市民文化会館 会議室A	平成28年度事業報告について 平成29年度事業計画について 平成29年度モニタリング事業について（ほか）
第2回 文化振興委員会	10月11日		平成30年度事業計画について（ほか）
第3回 文化振興委員会	2月13日		平成29年度モニタリング事業の評価報告について 平成30年度事業計画について（ほか）

### (6) 青少年育成委員会

名 称	期 日	会 場	内 容
第1回 青少年育成 委員会	6月17日		平成28年度各施設の事業報告について 平成29年度各施設の事業計画について 平成29年度モニタリング事業の選定及び担当について
第2回 青少年育成 委員会	9月2日	青少年センター 会議室	平成29年度モニタリング（前期）事業評価報告について 平成29年度モニタリング（後期）事業評価報告について
第3回 青少年育成 委員会	2月24日		平成29年度モニタリング（後期）事業評価報告について 平成30年度事業計画について 平成29年度豊田市青少年団体傷害互助会について

### (7) コンサートホール・能楽堂企画運営委員会

名 称	期 日	会 場	内 容
第1回 企画運営委員会	7月14日		平成29年度基本方針について 平成30年度事業計画について（ほか）
第2回 企画運営委員会	9月8日	コンサート ホール・能楽堂 多目的ルーム	平成30年度事業計画について（ほか）
第3回 企画運営委員会	3月9日		平成29年度事業報告・総括について 平成30年度事業計画について（ほか）

### III 平成29年度事業報告の附属明細書

#### 1 文化事業課

文化活動のコーディネーターとして、多様なニーズやライフスタイルを大切に受け止め、市民や文化団体、又はアーティストや各種団体などと連携と共ににより、子どもから高齢者まですべての世代が輝き、活躍するまち、また人や地域などが文化でつながるまちづくりの実現を目指し文化事業を実施しました。

##### ■事業

「文化芸術に触れる機会を提供する事業」、「次世代を担う子どもたちの豊かな感性を育成する事業」、「市民の文化活動や交流を推進する事業」、「文化芸術による地域創生を推進する事業」の4つを重点施策とし文化事業を展開しました。

「おいでんアート体験フェア」は、文化芸術に触れる機会として、ジャンルや参加世代の幅を広げ、新たな出会いを創出しました。「豊田市少年少女合唱団」、「豊田市ジュニアマーチングバンド」の運営と、学校への「文化活動者派遣事業」は、子どもたちの感性を育成する事業として発展継続し、人材育成と交流を目指す「演劇事業」では、目的の異なる4つの事業を体系的に展開しました。

#### 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

##### 【文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業】

事業名	期日	人数	内容		事業区分
西三文協連絡協議会 県文連総会	4月26日 5月25日	一	その他	文化協会総会及び事業計画と報告を行った。西三文協連絡協議会は幸田町、県総会は名古屋市にて実施した。	自主
豊田芸術選奨受賞記念 森木明洋画展	5月31日 ～6月4日	延べ 1,841人	博物館等 の展示	豊田芸術選奨受賞者の芸術について広く市民に鑑賞の機会を提供するため、展覧会を開催した。	自主
とよた演劇祭「次の舞台」	7月22日 ～23日	延べ 382人	自主公演	演劇アカデミー修了生を中心に市民運営の演劇祭を開催した。	自主
第17回 とよたストーリーテリングフェスティバル	8月26日 9月2日 ・3日	延べ 464人	自主公演	語りや音楽などで民族の誇りや伝承文化を伝えるストーリーテラーによる移動公演を開催した。	自主
農村舞台アートプロジェクト2017	9月10日 ～11月26日	延べ 1,012人	博物館等 の展示	地域活性化を推進するため農村舞台を使いライブ又はアート展（公募）を開催した（市民文化会館と連携）。 ライブ会場 370人 アート会場 642人	自主
県文連芸能大会	9月17日	出演者 2人	自主公演	県文連西三河部主催の芸能大会。 舞台文化の振興と文化協会の親睦と連携を深めることを目的として開催した。	自主
県文連美術展	9月27日 ～10月1日	出品者 8人	博物館等 の展示	美術文化の振興と次代を担う新人の発掘を目的として、県文連主催の美術展を開催した。	自主

【臨時】 第15回クラフト公募展	10月5日 ～8日	延べ 1,669人	博物館等 の展示	工芸作家と愛好家が一堂に介しての 作品発表と作家同士の交流を目的に 開催した（隔年開催）。	自主
第28回 歳末チャリティー作品展	12月1日 ～3日	延べ 486人	博物館等 の展示	文化団体から提供された作品を廉価で販 売し、その収益を福祉団体へ寄附した。	自主
市民音楽祭2017	12月9日 ・10日	延べ 547人	自主公演	市民による参加型のジャンルを問わ ない音楽祭を開催した。	自主
第42回 お茶と花と文化講演の集 い（華展、お茶席）	2月10日 ・11日	延べ 2,595人	博物館等 の展示	文化講演を聴き、お茶と花に親しみ伝 統文化の普及を図った。お茶席を豊田 茶友会、華展を豊田華道連盟の協力に より開催した（市民文化会館と連携）。 お茶会 883人 花展 1,419人 文化講演 293人	自主
市民ギャラリー展	5月19日 ～6月18日	延べ 1,102人	博物館等 の展示	文化団体による作品展示を奨励し、市 民ギャラリーの活性化を図る作品展 を開催した。	共催
とよたこども創造劇場	稽古 5月～11月 公演 11月5日	参加者延べ 1,566人 公演延べ 539人	自主公演	表現力を培う演劇により青少年の健 全育成を図るとともに、子どもによる 演劇公演を2回開催した。	共催
こどもによる日本の伝統 芸能	8月11日	380人	自主公演	小中学校で日本の伝統芸能を学ぶ子 どもたちを集め発表会を行い、後世へ の伝統芸能の継承を図った。	共催
ジュニアプラスコンサート	11月3日	2,128人	自主公演	小学校吹奏楽の演奏会を開催した。	共催
吹奏楽フェスティバル 2017	11月4日	1,200人	自主公演	豊田加茂吹奏楽連盟による中学校と 高校吹奏楽の演奏会を開催した。	共催
【新規】 演劇事業 珠玉の短編シリーズ	1月16日 ・17日	延べ 197人	自主公演	良質な演劇公演とアカデミー卒業生 の受け皿としての公演を開催した。	共催

【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

事 業 名	期 日	人 数	内 容	事 業 区 分
音楽練習場運営事業	通年	登録 7団体	講座、 セミナー、 育成	音楽団体の育成と音楽練習場の運営 を行った。
第56回 全日本かるた選手権大会	4月23日	130人	競技会	名人戦・選抜大会と並ぶ全国三大競技 かるた大会に発展した大会。全日本かるた 協会と共に開催した。
こども茶華道教室	6月10日 ～12月16日	茶会 80人 参加者延べ 163人	講座、 セミナー、 育成	小・中学生を対象に茶道・華道の基本 を学ぶ機会を提供した（全6回）。

民謡を唄う会	6月28日 ～11月8日	延べ 263人	講座、 セミナー、 育成	民謡の持つ明るさ、楽しさを知るために、楽しく分かりやすい講習会を開催した。	自主
【臨時】 愛環碁会	8月27日	144人	競技会	5年に1回開催する愛知環状鉄道沿線の6市による囲碁大会で、囲碁文化の振興と交流を図った。	自主
文化活動者派遣事業	通年	70校 延べ 4,994人	体験活動 等	市内小中学校等へ出向き、文化活動者のワークショップを行い、児童・生徒が文化芸術に出会う機会を提供した（市民文化会館と連携）。	共催
舞台芸術人材育成事業 とよた演劇アカデミー	講座 5月～2月 公演 2月11日	参加者延べ 1,230人 公演延べ 343人	講座、 セミナー、 育成	演劇人の養成及び演出、プロデューサー、広報など幅広い人材を育成する講座と公演を2回開催した（修了生18人）（市民文化会館と連携）。	共催
第49回市民民踊講習会	6月10日	1,321人	講座、 セミナー、 育成	地域や職域で開催する盆踊り大会のため、新作等を取り入れた踊りの講習会を開催した。	共催
第88期将棋棋聖戦第2局	6月17日	171人	講座、 セミナー、 育成	将棋7大タイトル戦の一つである「棋聖戦」を開催した。	共催
第13回とよたふれあい 将棋フェスティバル	6月17日	272人	競技会	子どもによる将棋対局や指導将棋など、親子ふれあいの機会提供と将棋の普及を図る機会を提供した。	共催
おいでんアート体験フェア	9月17日	6,200人	体験活動 等	文化の担い手づくりの一環として子どもたちに文化・芸術体験の機会を提供した。	共催
秋季市民茶会	11月5日	890人	体験活動 等	市民が気軽に茶の湯に親しむ茶会を開催した。	共催
第38回 とよた囲碁まつり	2月25日	216人	競技会	クラス別の囲碁対局やプロ棋士の指導碁を通じて市民の交流を図る機会を提供した。	共催

#### 【文化・芸術の振興に関する表彰、助成等を行う事業】

事業名	期日	人数	内容		事業区分
【新規】 文化事業助成	通年	6事業	助成 (応募型)	文化団体や市民の活動を様々な角度からサポートし、文化事業の活性化を推進した。	自主
平成29年度 豊田市文化振興財団大会 (文化表彰)	6月4日	350人	表彰、 コンクール	財団の基本方針を内外に示すとともに、地域の文化振興や青少年健全育成に業績を挙げた功労者を表彰した。	自主
市民俳句会秋季大会	11月3日	来場者 51人	表彰、 コンクール	公募による俳句大会を開催した(応募数156人)。	自主

市民短歌大会	11月3日	来場者 50人	表彰、 コンクール	公募による短歌大会を開催した(応募数48人)。	自主
【新規】 とよた連句まつり	11月12日	35人	表彰、 コンクール	公募による連句大会を開催した(一昨年実施事業を再開催)。	自主
イルミネーションストーリー in とよた	11月18日 ~1月14日	—	自主事業	快適な都市空間を創出し、市街地の活性化を図る文化イベントの支援を行った。	自主
第29回 とよたビデオコンテスト	12月10日	表彰式 38人	表彰、 コンクール	全国公募のビデオコンテストを開催し、表彰及びビデオ入賞者作品の発表会を開催した(応募数38組)(視聴覚ライブラリーと連携)。	自主
第25回とよたフォト ドキュメント2017	2月2日 ~4日	来場者 延べ 302人	表彰、 コンクール	豊田市内の出来事や市民の生活・風習を捉えた写真の公募展を開催した(応募数174人)。	共催

【地域文化に関する調査及び情報の提供を行う事業】

事業名	期日	部数	内容		事業区分
CATV文化情報番組制作「豊田文化アワー」	通年	年間 12番組	調査、 資料収集	地域文化を市民サイドから考える文化情報番組を制作、ひまわりネットワークで放映し情報の提供を行った。	自主
文化情報誌「カレント」 発行	季刊	4季 各3,000部	調査、 資料収集	市内で開催されるあらゆる文化情報を網羅した情報誌を発行し、情報の提供を行った。	自主

【青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業】

事業名	期日	人数	内容		事業区分
おいでんオープニング	7月29日	110人	体験活動等	おいでんまつりのオープニングイベントとして、豊田市ジュニアマーチングバンドのパフォーマンスを披露した。	自主
豊田市青少年音楽活動実施事業 豊田市少年少女合唱団運営	通年	延べ 1,443人	体験活動等	定期演奏会、こどもコーラス・フェスティバルのほか、各種イベント出演などの活動を行った(団員数135人)。	受託
豊田市青少年音楽活動実施事業 豊田市ジュニアマーチングバンド運営	通年	延べ 2,105人	体験活動等	定期演奏会、マーチング三河大会のほか、各種イベント出演などの活動を行った(団員数100人)。	受託

合計

事業総合計	43事業	37,019人	「農村舞台アートプロジェクト2017」「お茶と花と文化講演の集い」「文化活動者派遣事業」「舞台芸術人材育成事業」とよた演劇アカデミーは、市民文化会館との連携事業のため重複掲載しています。
-------	------	---------	---

## 2 市民文化会館

豊田市の文化芸術の拠点施設のひとつとして、創造性豊かで潤いと活力に満ちた市民生活の実現へ向けた取組を推進し、文化的賑わいの創出及び文化によるまちづくりへの貢献に努めました。

また、その施策として、市民が文化芸術に触れる機会の提供、市民の主体的な文化芸術活動の支援、「安全」・「安心」・「快適」な施設運営サービスの提供に努力を重ねました。

### ■事業

ホール施設を有効活用し、音楽・演劇・芸能・講演などの優れた文化芸術の鑑賞事業を開催することにより、市民が文化芸術の良さを感じる機会を提供しました。

今年度は、市民に好評な「とよた寄席」、「文化講演会」などの事業は引き続き開催し、参加者から高い評価を得ました。

また、新規顧客開拓に向けた新たな事業として「アニソン BIG3 スーパーライブ」、「玉置浩二コンサート」などを開催し、多くの市民からの注目度を高めるとともに、文化への関心を高める機会を提供することができました。

### ■施設運営

市民の主体的な利用に対しては、公平公正な運営基準のもと、利用者の立場に立ち、心のこもったおもてなし対応と支援を行うことができました。

また、「安全」・「安心」・「快適」な施設の提供を実施するために、日常的な施設・設備等の点検に注力するとともに、職員の意識・能力・専門性を高め、危機管理の強化に努めました。

更に、利用者からのご要望の多い事項に関しては、改善に努めるとともに、大規模な修繕等を要する事項については早期実施に向け、市への情報提供に努めました。

### 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

#### 【文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業】

事 業 名	期 日	人 数	内 容	事業区分
アニソンBIG3スーパーライブ	5月21日	1,010人	主催公演 アニメソング界のレジェンド、水木一郎、堀江美都子、影山ヒロノブの3人が、往年のアニメソングを歌うスーパーライブを開催した。	自主
玉置浩二コンサート	10月14日	1,628人	主催公演 類まれな音楽性と歌唱力を兼ね備えた玉置浩二のソロコンサートを開催した。	自主
おかあさんといっしょ	7月15日	3,138人	主催公演 2～4歳児を対象としたNHK教育エンターテイメント「ガラピコپーがやってきた」をメインキャラクターとし、お兄さんお姉さんと一緒に歌や体操をする舞台公演を開催した。	自主

とよた寄席	2月4日	426人	主催公演	桂米朝一門の桂吉弥独演会として、桂吉弥の「ちりとてちん」、「崇徳院」などを主演目に、桂しん吉の「明石飛脚」、桂弥っこの「動物園」などを鳴り物付きで賑やかな寄席を開催した。	自主
第42回 お茶と花と文化講演の 集い（文化講演会）	2月10日 ・11日	延べ 2,595人	自主公演	文化講演を聴き、お茶と花に親しみ伝統文化の普及を図った。講師にピアニストで鍼灸師の白神由美子氏を招き、「心で感じること」と題して文化講演会を開催した（文化事業課と連携）。 お茶席 883人 花展 1,419人 文化講演 293人	自主
農村舞台アートプロジェククト2017	9月10日 ～11月26日	延べ 1,012人	博物館等 の展示	地域活性化を推進するため農村舞台を使いライブ又はアート展を開催した（文化事業課と連携）。 ライブ会場 370人 アート会場 642人	自主
こころの劇場 劇団四季ミュージカル	7月28日	2,104人	主催公演	市内の小学6年生を対象に劇団四季によるミュージカル公演「ガンバの大冒険」を開催した。 申込みは学校単位での鑑賞希望により割り振りを行った（豊田市及び劇団四季と共催）。 午前の部：1,036人 午後の部：1,068人	共催

【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
舞台芸術人材育成事業 とよた演劇アカデミー	講座 5月～2月 公演 2月11日	参加者延べ 1,230人 公演 343人	講座、 セミナー、 育成	演劇人の養成及び演出、プロデューサー、広報など幅広い人材を育成する講座と公演を開催した（修了生18人）（文化事業課と連携）。
文化活動者派遣事業	通年	70校 延べ 4,994人	体験活動 等	市内小中学校等へ出向き、文化活動者のワークショップを行い、児童・生徒が文化芸術に出会う機会を提供した（文化事業課と連携）。

合 計

事業総合計	9事業	18,480人	「お茶と花と文化講演の集い」「農村舞台アートプロジェクト2017」「舞台芸術人材育成事業とよた演劇アカデミー」「文化活動者派遣事業」は、文化事業課との連携事業のため重複掲載しています。
-------	-----	---------	--

## 利用実績

### ○市民文化会館

施設名	件数	人數	利用内容
大ホール	234	171,544	演奏会・講演会・研究大会等
小ホール	250	53,499	ピアノ発表会・講演会等
展示室A	199	40,599	絵画・彫塑・書道・花展等
展示室B	206	22,374	"
リハーサル室・練習室	780	31,756	音楽・舞踊等各種リハーサル
会議室・和室	516	9,197	茶華道・会議等
計	2,185	328,969	

### ○市民ギャラリー

施設名	件数	人數	利用内容
展示室A・B・C	366	21,822	絵画・彫塑・書道・花展等

### ○総合計

総合計	2,551	350,791	
-----	-------	---------	--

### 3 視聴覚ライブラリー

主に映像に関する市民の文化・芸術活動を支援する施設として、その役割を果たしました。講座・講習会の開催を通じた映像文化への関心の向上、市民自らが取得した映像技術を生かした活動の活性化や、地域文化に関する調査及び情報の収集・発信に関する事業の展開を図りました。

#### ■事業

過去に自主作成した「とよたの人物記」や「とよたのむかしばなし」などの活用を図り、郷土文化に触れる機会を提供しました。また、各種講習会などを通して、映像ボランティアの育成にも力を注ぎました。

「夏休み親子映画会」、「映画塾」、「らいぶらりーたより」、「ホームページ」などの事業の展開により、市民を始め、学校教育現場、生涯学習分野（交流館・子ども会等）へ広く、映像媒体による地域文化情報を発信することに努めました。

#### ■施設運営

視聴覚教材、機材の貸出しだけでなく、利用上の相談・利用指導・講習会などきめ細かな市民サービスに努めました。また、市民の文化活動を推進するため、利用者の皆様が、快適で安全にご利用していただけるよう、常に良好な状態を維持するとともに、市民の皆様により親しまれるよう、市民ニーズに沿ったサービスの提供と利用促進を目指しました。

#### 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

##### 【文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業】

事業名	期日	人数	内容		事業区分
ロビー展示	通年	延べ 3,531人	博物館等 の展示	利用者の活動内容を紹介し、作品等を展示了。	自主
映画塾	5月～7月 9月～11月 1月～3月	延べ 1,312人	自主公演	映画のレクチャーを通じて人生の喜びや悲しみを知り、感動を得る教養講座を実施した。	自主

##### 【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

事業名	期日	人数	内容		事業区分
初心者のためのビデオ講習会	6月17日 12月16日 3月3日	延べ 12人	講座、 セミナー、 育成	カメラで撮影した映像を編集し、BGMやテロップを入れるなど、楽しく見ることができるビデオ制作の基本を学ぶ講習会を実施した。	受託
ビデオ塾入門講座	2月8日 2月15日 2月22日	延べ 27人	講座、 セミナー、 育成	映像制作の専門家を講師に迎え、シナリオや映像構成等のワークショップを開催した。	受託

【文化・芸術の振興に関する表彰、助成等を行う事業】

事業名	期日	人数	内容		事業区分
第29回とよたビデオコンテスト	12月10日	表彰式 15人	表彰、 コンクール	全国公募のビデオコンテストを開催(応募数38組)し、表彰及びビデオ入賞者作品の発表会を開催した(文化事業課と連携)。	自主

【地域文化に関する調査及び情報の提供を行う事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
とよた定点観測	4月1日	一	調査、 資料収集	毎年4月1日を観測日に定め、豊田市の変遷を写真とビデオで記録した(豊田アーカイブ)。
アウトリーチ事業 映像による郷土学習	9月14日	215人	調査、 資料収集	他施設(崇化館交流館)の講座への企画協力(ライブラリーが作成した作品の上映)を通して利用の促進を図った。
夏休み親子映画会	8月5日	92人	調査、 資料収集	ライブラリーの所有する作品などを広くPRするため、人気アニメを同時上映する「夏休み親子映画会」を実施し、より多くの市民に周知した。
らいぶらりーたより 発行	年4回	一	調査、 資料収集	ライブラリーの情報として、年4回たよりを発行し利用の促進を図った。
出張映写会	6月15日 8月26日 11月17日	延べ 214人	調査、 資料収集	豊田市が自主制作した作品など地域の歴史にスポットをあて、高齢者を対象としてその時代の豊田市の様子や懐かしさを演出し上映した(崇化館・猿投台・保見交流館)。

合 計

事業総合計	10事業	5,418人	
-------	------	--------	--

利用実績

施設名	件数	人数	利用内容
教材・機材貸出	576	(576本)	プロジェクト・DVD等貸出し
集会室・研修室 等	2,919	73,461	会議・研修会・講演会等
計	3,495	73,461	

## 4 コンサートホール・能楽堂

豊田市の音楽、伝統芸能の拠点施設として「本物の芸術・文化との出会い」、「伝統文化の継承」、「市民参加による芸術・文化の創造」を3本柱に、独自性のある魅力的な事業を展開し、音楽文化の向上と伝統文化の継承に努めました。

### ■事業

世界的な一流の芸術家による公演と親しみやすい公演のバランスを重視しながら、独自性の高い事業企画を目指すとともに、音楽団体や保存会等との共働により、地域文化の創造につながる事業を展開しました。また、子どもから高齢者まで気軽にクラシック音楽や伝統芸能を楽しく体験できる事業を提供し、文化・芸術に興味を持つ市民層の拡大を図りました。

### ■施設運営

市民の文化活動の促進を図るため、利用手続や利用方法において利用者側の立場に立った助言・指導を行い、利用率向上を図りました。また、利用者に施設運営・設備に関するアンケートを実施し、意見・要望を把握することで、より使いやすい快適な施設運営に努めました。

### 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

#### 【文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業】

事業名	期日	人数	内容		事業区分
ロビー コンサート	通年	延べ 2,928人	自主公演	市内各地で市民演奏家によるコンサートを開催した（参合館ロビー、市役所ロビー、出前コンサート等）。	共催
アヴィ・アヴィタル＆ヴェニス・バロック・オーケストラ	4月22日	525人	主催公演	エコー賞受賞の実力者、マンドリン界のカリスマがヨーロッパ屈指の古楽器オーケストラのヴェニス・バロック・オーケストラと贈る、変幻自在のヴィヴァルディ、薫り高く鮮烈なヴェネツィアン・サウンドの公演を開催した。	共催
さつき能	5月14日	275人	自主公演	能「盛久」／山井綱雄（金春流）狂言「因幡堂」／茂山あきら（大蔵流）を開催した。	共催
ハーゲン・クァルテット	7月1日	573人	主催公演	ザルツブルグ音楽祭の常連、ドイツ・グラモフォンから多数の名盤をリリースする世界最高の弦楽四重奏団公演を開催した。	共催

織姫能 ～女性能楽師の饗宴～	7月2日	276人	自主公演	語り「今昔物語」他／平野啓子能「蟬丸」／鶴沢光（観世流）大島衣恵（喜多流）らによる女性をメインとした公演を開催した。	共催
トリノ王立歌劇場トリオ	7月8日	386人	主催公演	本場イタリア、トリノ王立歌劇場の精銳たちが繰り広げるソプラノ、テノール、ヴァイオリン、チェロ、ピアノによる華麗なるイタリアオペラの公演を開催した。	共催
能楽堂で見る日本の伝統芸能シリーズ36 「もの語りの唄」	7月9日	225人	自主公演	国定忠治、忠臣蔵など語り継がれる物語を「浪曲」、「甚句」、「八木節」などで堪能する公演を開催した。	共催
デトロイト交響楽団	7月15日	922人	主催公演	米国デトロイトが誇る、プラスを中心とした特徴的な響きで数々の名演を成し遂げてきた1914年設立の名門。指揮はレナード・スラットキン、ピアノに小曾根真、ヴァイオリンに諏訪内晶子を迎えて開催した。	共催
夏休み親子で楽しむ わくわく能楽体験	8月27日	285人	自主公演	公演鑑賞とワークショップで能楽に親しむ親子向けイベントを開催した。	共催
菊月能	9月2日	291人	自主公演	能「花筐」／武田孝史（宝生流）狂言「鈍太郎」／山本則孝（大蔵流）を開催した。	共催
ハンス＝ オラ・エリクソン オルガン・リサイタル	9月3日	299人	主催公演	スウェーデンのオルガニスト。BIS レーベルに膨大な録音を残すヨーロッパ・オルガン界の巨人。メシアン全集の録音はドイツの新聞 Die Zeit 紙の「21世紀に残したい111枚」に選ばれた「音の魔術師」ハンス＝オラ・エリクソンの公演を開催した。	共催
ロマン派症候群 「ある芸術家の生涯」	9月13日	239人	自主公演	上田市交流文化芸術センター制作のクラシック音楽と演劇のコラボレーション作品を複数の公共ホールで公演し、ホール間の連携を図る。音楽監修とピアノは仲道郁代、作・演出は「南河内万歳一座」の内藤裕敬が担当。その他ヴァイオリンとチェロを名古屋フィルコンマスの後藤龍伸、首席チーリストの太田一也を迎えて開催した。	共催
豊田市民クラシックコンサート	9月16日 ・17日	延べ 1,894人	自主公演	市内在住・在勤・在学・出身のクラシック音楽演奏愛好家によるコンサートを開催した。	共催

ルドルフ・ ブッフビンダー ピアノ・リサイタル	9月 25日	451人	主催公演	正統的なドイツ・オーストリア音楽を聴かせるウィーンの巨匠ピアニストによるベートーヴェン、シューベルトの王道を聴く公演を開催した。	共催
市民演能会	9月 30日 10月 1日	延べ 272人	自主公演	能楽愛好家の方々に発表の場を提供する市民参加型事業を開催した。	共催
特別公演	10月 7日	231人	自主公演	能「殺生石」／今井清隆（金剛流） 狂言「朝比奈」／野村又三郎（和泉流）を開催した。	共催
世界音楽の旅シリーズ ハワイアン ～フラダンスで楽しむ ハワイの民族芸能～	10月 22日	657人	自主公演	歌、フラダンス、ウクレレ等で楽しむハワイの民族芸能の華やかなステージを開催した。	共催
パリ管弦楽団 プラス・クインテット	10月 28日	329人	主催公演	メンバー全員が名門パリ管弦楽団の首席プラス奏者による優雅で華麗な伝統のフレンチ・プラス・アンサンブルの公演を開催した。	共催
能楽堂で見る日本の伝統芸能シリーズ37 「声明」	10月 29日	383人	自主公演	日本諸芸能の源流といわれる「声明」を中心に「平家」、「謡曲」と聴き比べて体感する公演を開催した。	共催
レオニダス・カヴァコス ヴァイオリン・リサイタル	11月 14日	289人	主催公演	ギリシアの名ヴァイオリニスト。澄んだ音と端正な演奏スタイルで、現代でも最高のヴァイオリニストの一人による公演を開催した。	共催
ロジャー・ワーグナー 合唱団	12月 2日	633人	主催公演	結成から50年以上の歴史を誇り、80枚以上のアルバムを発表したアメリカが世界に誇る名合唱団。温かく柔らかなハーモニーと洗練されたアレンジは、今もなお健在で、世界中の人々に広く親しまれ、朗らかな歌声を聴かせる公演を開催した。	共催
狂言づくし	12月 17日	384人	自主公演	野村万蔵家（和泉流）による狂言「酔薑」／小笠原匡、新作「信長占い」／野村万蔵、「木六駄」／野村萬を開催した。	共催
ハンガリー・ブダペスト ・オペレッタ劇場 ニューイヤー・コンサート	1月 8日	790人	主催公演	オペレッタの殿堂ハンガリーのブダペスト・オペレッタ劇場のオケ、歌手、ダンサーによる、エンターテイメント性にあふれるニューイヤー・コンサートを開催した。	共催
新春能	1月 13日	394人	自主公演	能「西行桜」／長田驍（喜多流） 狂言「素袍落」／茂山七五三（大蔵流）を開催した。	共催

京都市交響楽団 オーケストラ・ライブ・ シネマ	1月 14日	434人	自主公演	チャップリン名作映画とオーケストラのシンクロ。「音楽」を言葉や感情を表す手段とし、「効果音」の生演奏まで入れる「京響スタイル」の公演を開催した。	共催
名古屋フィルハーモニー交響楽団 豊田市コンサートホール・シリーズⅤ o l . 5	2月 3日	883人	自主公演	名フィルが豊田市コンサートホールを会場にして行う演奏会。名フィルとの共催の公演を開催した。	共催
やよい能	3月 3日	328人	自主公演	能「船弁慶」／観世喜正（観世流）狂言「伯母ヶ酒」／善竹十郎を開催した。	共催
コンサートホール・ フェスティバル	3月 10日	535人	自主公演	コンサートホール全館を公開して、ワークショップ・楽器体験・演奏会を開催した。	共催
とよた フレッシュ コンサート	3月 17日	236人	自主公演	平成26年～28年に音楽専攻の大學生を卒業した新人演奏家によるコンサートを開催した。	共催
アウトリーチ	年 9回	延べ 1,960人	自主公演	外来演奏家に市内小中学校などへ出向いて、演奏・指導等を行うアウトリーチ・コンサートやプロの能楽師によるワークショップを開催した。	共催
かーるくラシック イブニング コンサート	年 6回	延べ 2,628人	自主公演	クラシックの名曲を気軽に親しむ60分のイブニング・コンサート、うち2回はスペシャル版として、菊池洋子等によるピアノの超名曲のコンサートを開催した。	共催
お昼のパイプオルガン コンサート	年 4回	延べ 1,803人	自主公演	気軽にパイプオルガンの魅力に親しんでもらう60分のランチタイム・コンサートを開催した。	共催
モーツアルト室内楽シリーズ	年 3回	延べ 1,005人	自主公演	ある作曲家をフォーカスした室内楽シリーズ。平成29年度はモーツアルトの公演を開催した。	共催

【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

事業名	期日	人数	内容		事業区分
オルガン演奏体験講座	7月30日 ・31日	延べ 20人	体験 活動等	コンサートホールのジョン・ブランボー社製オルガンを実際に演奏することができる体験講座を開催した。	共催
能楽入門講座	7月～9月	延べ 9人	体験 活動等	狂言、お囃子、謡、仕舞などの体験習得講座を開催した。	共催
能狂言が見たくなる講座	年4回	延べ 374人	講座、 セミナー、 育成	様々な視点から能・狂言の魅力に迫る講座を開催した。	共催
パイプオルガンを楽しむための講座	年3回	延べ 261人	講座、 セミナー、 育成	オルガンへの興味を深め、より楽しんでもらうための映像と演奏を交えた講座を開催した。	共催
みんなで歌おう懐かしい歌を	年2回	延べ 332人	講座、 セミナー、 育成	初めての人にも気軽に足を運んでもらう参加型企画。懐かしい時代を反映する様々なエピソードを交えつつ、歌謡曲・映画音楽・ジャズ・民謡まで、懐かしい歌のオリジナルを聴き、会場のお客様も一緒に歌う事業を開催した。	共催
ふらっと能楽堂	年2回	延べ 192人	講座、 セミナー、 育成	気軽に能楽・伝統芸能に親しむための初級者講座を開催した。	共催

【青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業】

事業名	期日	人数	内容		事業区分
豊田市青少年音楽活動実施事業 豊田市ジュニアオーケストラ運営	通年	夏公演 616人 春公演 823人	体験 活動等	ジュニアオーケストラを運営し、年2回の定期演奏会などの活動を行った（団員数67人）。	受託

合計

事業総合計	40事業	26,370人	
-------	------	---------	--

利用実績

施設名	件数	人数	利用内容
コンサートホール	187	58,737	コンサート等
能楽堂	58	8,079	能・狂言・その他邦楽等
多目的ルーム	183	9,097	講座・講演・ピアノ発表会等
リハーサル室 等	295	7,761	音楽・能楽・謡曲等のリハーサル
計	723	83,674	

## 5 歌舞伎伝承館

豊田市の農村歌舞伎の価値を市内外に発信する活動を展開し、その活動を通して、市民の郷土への誇りと愛着を育むことを目的としました。また、小原地区の郷土資料の展示も行い、地域の魅力発信やスクールサポートを実施する場として事業を展開しました。

### ■事業

見る、聞く、触れる、体験する各種講座、講習会の開催により、農村歌舞伎をより身近に感じていただきました。専門家による解説講座の他、実際に活動中の保存会の皆さんとの連携により、郷土芸能をより多くの市民に知っていただくとともに、活動中の皆さんの励みとなるような機会を創出しました。また、市内に点在する保存会の情報交換の場としての機能を果たし、それぞれの活動の活性化と連携に貢献しました。

### 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

#### 【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

事 業 名	期 日	人 数	内 容		事 業 区 分
公演の見どころ講座 (1)・(2)	5月13日 10月1日	延べ 57人	講座、 セミナー、 育成	保存会が行う歌舞伎公演に先だって、演目や見どころ解説講座を開催した。	受託
「大福帳をつくろう！」	5月28日	100人	体験活動等	保存会の公演に併せて、歌舞伎の小道具として使われる大福帳を手作りするワークショップを開催した。	受託
初心者向け連続講座 「歌舞伎夜話」	6月～12月	延べ 83人	講座、 セミナー、 育成	初心者のためのシリーズ歌舞伎講座を開催した（全4回）。	受託
歌舞伎体験講座 (1)・(2)	8月5日 ・20日	延べ 69人	体験活動等	保存会を講師に迎え、隈取・所作・附け打ち・柄の体験講座を開催した。	受託
小原文化まつり出張版 「歌舞伎文字であなたのお名前書きましょう」	10月22日	171人	体験活動等	歌舞伎で使われる勘亭流を使った、お名前書きのパフォーマンスを実施した。	受託
「おりがみで“かぶき”！」	11月8日 ～30日	延べ 267人	体験活動等	四季桜の時期に折り紙で歌舞伎の登場人物を作るワークショップを開催した。	受託
その他9事業 総計17事業 参加人数合計1,502人					

### 利用実績

施 設 名	件 数	人 数	利 用 内 容
入館者数	—	16,118	事業参加者、企画展・常設展見学者等

## 6 青少年センター

青少年センターは、豊田市の中心市街地（産業文化センター内）に移転し、3年を経過しました。交通の利便性やまちのにぎわいを生かし、青少年活動をまちづくりにつなげていくよう、学生や青年層をメインターゲットに次の5つの機能を果たすことを基準としました。まちづくり提案やボランティア活動など「社会活動」の機会の提供、ひきこもりや未婚・晩婚化など青少年の課題に対応した「自立支援」、青少年の企画・運営を実現すべく「自主的な活動」の推進、気軽な交流の場を創造する「居場所づくり」、青少年団体やサークル・グループなどの活動施設としての「青少年活動の拠点づくり」と、様々な事業の展開に努めました。

### ■事業

青少年センターは、豊田市における青少年活動の中央拠点施設として期待されています。施設をより有効利用するためにも、青少年層をより多く集客するために、「ロビー活用事業」、「学習・卓球等若者開放事業」、「若者ルーム運営」などを充実させ、気楽に集まり交流できる環境を整備しました。また、青少年課題のひとつ、ひきこもりや未婚・晩婚化に対応すべく、若者サポートステーションと連携し若者への支援体制を確立し、男女の出会いの事業や後援事業を実施しました。そして、若い世代を対象にした「大学生連携事業」、「学生とハタラクをつなぐプロジェクト」などの学生を取り込む事業を開催しました。また、個人登録システムである「若者応援ネット『プラス』」を円滑に運営し、若い世代にとって必要な情報提供や効率的な事業活用に活用しました。若い世代の力を集約し、市民団体・事業所・教育関係団体・行政など幅広く連携・共働し、青少年育成委員会の意見を取り入れ、青少年健全育成を推進しました。

### ■施設運営

改善運動への全員参加、危機管理マニュアルに基づいた各種訓練の実施、利用者懇談会・施設利用アンケートの実施など、市民の「安全」・「安心」・「快適」な利用のために、効率的な管理運営と市民サービス向上に努めました。また、LINE@・メールマガジン・Facebookなどによる情報提供、ホームページのリニューアルや利用相談窓口及び若者情報紙提供の整備など、情報の需要・供給機能の向上を図るとともに、職員の専門知識・能力向上のため専門研修への参加や職場研修を推進しました。

### 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

#### 【青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業】

事 業 名	期 日	人 数	内 容		事 業 区 分
【新規】 サークル・グループ文化祭 with 6 大学連携	1月 21 日	観客 2,022 人 (出演者 157 人)	体験活動等	青少年団体メンバーで組織する実行委員会が企画し、学生や若者の活動拠点としての青少年センターをPRする文化祭を開催した。また、市内の大学や高校と連携し、学生の学習成果や自主活動を市民にPRする機会とした。	自主

【新規】 若者ルーム	通年	延べ 92人	施設の貸与	学生が「まちづくり提案」等の活動の拠点として自由に活用できる部屋を提供した。また、利用する学生自らが運用ルール作りに取り組んだ。	共催
とよた若者応援ネット 「プラス」	通年	延べ 1,450人	その他	個人登録者データとLINE@のネットワークを活用し、青少年に有益な情報をリアルタイムに発信した（配信メールマガジン136件、LINE@ 136件）。	共催
婚活後援事業	①5月21日 ②通年	①稻武 16人 ②NPO 延べ78人	体験活動等	稻武地区の若者による婚活実行委員会主催の婚活イベント及び婚活NPO団体等の婚活イベントの後援を行った。	共催
高校生ボランティアスクール	5月～3月 各コース活動 11回  コース外活動 17回	延べ 945人 (福祉19人 保育51人 レク17人 ものづくり 25人 計112人)	講座、 セミナー、 育成	様々なボランティア活動や地域・社会参加を体験することで、人のふれあい・語らいを通して、自立心と思いやりをもった青少年の育成を目指した。保育コース・福祉コース・レクリエーションコース・ものづくりコースと、コース外活動として各種イベントでボランティア活動を実施した（総合野外センター、産業文化センターと連携）。	共催
大学生連携事業	7月～12月 3事業	延べ 572人	体験活動等	大学生のゼミ活動、クラブ活動等の発表の場としてロビーや会議室を活用して学生の活動のPRを行った。 大学の社会教育演習（履修科目）として青少年育成事業を学習する機会を提供した。	共催
【新規】 ラグビーW杯盛り上げ ボランティア隊	8月～12月 7回	延べ 54人	体験活動等	ラグビーワールドカップ2019を盛り上げるため、高校生・大学生グループを組織し、関連イベントや大学祭等でPRボランティア隊として活動した。	共催
学生まちづくり提案 コーディネイト事業	8月～1月	延べ 1,322人 (学生87人)	体験活動等	学生の提案によるまちづくり事業の企画研修と具体化のサポートを実施した（まちづくり提案6件、ホテルランチ＆スイーツメニュー開発6件）。	共催
【新規】 学生とハタラクをつなぐ プロジェクト	8月～2月 6回	延べ 127人 (学生 延べ80人)	講座、 セミナー、 育成	学生とハタラク職場の出会いを創出し、魅力的なハタラク職場の発見や「ハタラク」意義、価値について学生が学ぶきっかけづくりとした。	共催
インターンシップ事業	①8月 (7日間) ②2月 (6日間)	① 5人 ② 1人	体験活動等	近隣の大学と連携し、学生の社会教育学習のサポートを行った。	共催

クリスマスパーティー	12月17日	参加者 96人 (実行委員 9人)	体験活動等	クリスマスをキーワードにした男女の出会いを創出する婚活事業をユースクラブ会員のスキルを生かす機会として開催した。	共催
【新規】 若者の考える未来 ～18歳成人にむけて～	1月21日	10人	講座、 セミナー、 育成	成人年齢を18歳に引き下げる民法改正を見据え、当事者である若者が抱える消費トラブル等のリスクを学ぶ機会とした。	共催
バレンタインパーティー	2月11日	参加者 48人 (実行委員 10人)	体験活動等	バレンタインをキーワードにした男女の出会いを創出する婚活事業をユースクラブ会員のスキルを生かす機会として開催した。	共催
ロビー活用事業	通年 10回	延べ 1,033人 (協力・出演 12団体)	体験活動等	青少年利用者、登録青少年団体が日頃の活動成果を発表する機会と、産業文化センターの賑わいづくりを目的としてロビー(サロン)を活用した。	共催
ユースクラブ	通年 ①全体研修 2回 ②スキルアップ研修5回 ③自主企画 1回	①延べ23人 ②延べ25人 ③37組64人 (クラブ員 35人)	講座、 セミナー、 育成	青年企画の事業を実施や研修を通じて様々な知識や経験の上積みを図りながら、青年利用者間の交流促進を図った。また、サークル・グループ文化祭では事業運営センターとして活動した。 スキルアップ研修の成果として「とよた小町 VolⅡ」を発行した。	共催
学生交流塾	毎月2回	延べ 264人 (学生 30人)	体験活動等	学生たちが学校や学年の垣根を越えて集い、学生生活で学んだことや思いを形にするための交流活動を実施した。 若者ルームの運用ルールを作り利用の促進を図った。	共催
学習・卓球等若者開放事業	通年	延べ 40,938人 (卓球延べ 2,396人 を含む)	施設の貸与	空き室を自主学習や音楽やダンス・演劇等の自主練習会場としての提供や、軽運動室で卓球ができる機会を青少年の居場所として活用した。	受託

## 合 計

事業総合計	18事業	49,362人	事業数及び人数の合計には、若者・外国人未来応援事業（愛知県教育委員会受託事業、34ページ）を含んでいます。 「高校生ボランティアスクール」は、総合野外センター及び産業文化センターとの連携事業のため重複掲載しています。
-------	------	---------	---

【青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業】

事 業 名	期 日	人 数	内 容		事 業 区 分
豊田市青少年団体傷害互助会事業	通 年	570 団体 33,665 人	その他	青少年団体活動を支援するため、不慮の事故に対して見舞金等の給付事業を行うとともに、事故防止、安全意識の向上のための啓蒙活動を実施した。	自主
平成29年度 豊田市文化振興財団大会 (青少年表彰)	6月4日	功労賞 3人 奨励賞 1組・2人	その他	青少年健全育成に優れた業績を挙げた団体、功労者を称え表彰をした。	自主
レクリエーション団体指導者派遣	通 年	派遣 7団体 83件	相談・助言	レクリエーション指導者団体の情報交換と派遣指導者の選定会議を定期的に開催し、子ども会活動支援のための指導者を派遣した。	共催
子ども会事務支援	通 年	一	相談・助言	豊田市子ども会育成連絡協議会の会計事務を中心とした事務支援を行った。	受託
若者・外国人未来応援事業	7月～3月 68回	延べ 177人	講座、 セミナー、 育成	中学卒業後の進路未定者や高校中退者8人を対象に、高等学校卒業程度認定試験の受験及び合格を目指して、学習支援及び学習相談を実施した（愛知県教育委員会からの受託事業）。	受託

### 利用実績

#### ○青少年センター

施 設 名	件 数	人 数	利 用 内 容
会議室・音楽室・軽運動室 等	7,834	80,637	会議・研修・バンド練習・ダンス 等

#### ○その他

施 設 名	件 数	人 数	利 用 内 容
ロビー 等	933	30,448	たまり場 等

#### ○総合計

総 合 計	8,767	111,085	
-------	-------	---------	--

## 7 総合野外センター

野外活動の拠点施設として、こども園、幼稚園、小学校、中学校のほか、子ども会などの青少年団体の野外体験学習の受入れや活動指導を通して青少年の健全育成に努めました。また、施設を利用する団体に「豊かな自然がある」、「宿泊できる」など、施設の特色を活かした魅力ある活動プログラムが提供できるよう、学校と連携した「絆づくりプログラム」や「自然環境を生かした活動プログラム」の開発、星空観察やナイトハイキング、キャンプファイバーなどの「夜間活動プログラム」の充実を図りました。また野外活動を指導する青年指導者の育成も行いました。

### ■事業

学校の教育課程に位置付けられた小学校のキャンプ、中学校の宿泊学習では、他の類似施設では実例の少ない、専門知識を持った職員による直接指導を通して各学校の目的の達成を支援しました。また、子どもの「生きる力」を高めるための事業を積極的に行いました。

教職員を対象とした「指導者研修会」、青年を対象とした「キャンプインストラクター養成講習会」及び「キャンプスタッフ養成講習会」を実施し、野外活動指導者の育成にも努めました。

「チャレンジキャンプ」、「山の子学級」、「六所のつどい」及び「キッズキャンプ」では、参加した子どもたちが、自然のすばらしさを感じたり、学年の枠を超えた集団による活動の中で、思いやりの心や協力性を身につける機会となるよう、学校のキャンプでは体験できないような活動を企画・実施しました。

新規事業としては「サバイバル防災キャンプ」や「親子自然体験塾」、従来の「ファミリーキャンプ」とともに、野外活動を通して親子の触れ合いや家族間交流の場を提供しました。また、小学校低学年の子どもたちを対象に、自然の中でたくましく遊び、工夫する楽しさを体験する「六所であそぼう」を実施しました。

この他には、他施設との連携事業「応援アウトドア」を実施しました。

### ■施設運営

学校以外の青少年団体の利用を促進するため、利用希望団体が多い夏休み期間中の月曜日を開館し、利用受入枠の増加に努めました。また施設面においては、利用者が安全に施設を利用できるよう、利用者の目線で施設、設備の点検を実施し、不具合が見つかれば早急に対応できる体制づくりに努めました。併せて、施設の営繕や自然環境の保全作業についての自主管理能力の向上に努め、経費の縮減を積極的に図りました。また、食堂の効率的な運営を図るために食堂委託業者と緊密に連携しました。

## 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

### 【青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業】

事 業 名	期 日	人 数	内 容	事業 区分
キャンプスタッフ養成講習会	5月27日～28日 6月24日～25日 9月16日～17日 10月29日	28人 27人 27人 28人	講座、セミナー、育成	野外活動の意義や基礎的な知識の習得、プログラムの実践体験から指導方法のノウハウを学び、指導力を向上させるとともに、年間を通して意欲的に野外センターで活躍するキャンプスタッフの養成を図った。
【新規】親子自然体験塾	6月17日 11月25日 1月13日	7家族31人 5家族20人 9家族36人	体験活動等	里山での自然観察や山林資源を活用する薪作り体験活動を通して、生命の大切さやエネルギーの循環を学ぶとともに、家族の絆を深める事業を実施した。
チャレンジキャンプ	8月2日～5日	17人	体験活動等	普段の生活から離れた3泊4日の長期キャンプを通じて、野外活動や生活体験の中で直面する様々な課題を仲間とともに解決し、社会性や人間性の豊かさを育む事業を実施した。
ファミリーキャンプ	年7回	延べ357人(84家族)	体験活動等	自然に親しみ、家族の絆を深めるために野外活動を計画する家族に、施設の開放と魅力的なプログラムを提供した。
アウトドア事業応援アウトドア	年6回	延べ622人	体験活動等	他施設を会場に、当センターのプログラムやノウハウを使ったミニ野外活動体験会の実施並びに他施設主催講座の実施及び企画協力に職員を講師として派遣した。
支援事業里山仕事体験塾	年6回	—	体験活動等	薪割り・炭作りなどの山里での林業体験や、自然の中でのレクリエーション活動を通して、青年の社会復帰支援を若者サポートステーションとの共働で行う予定でしたが、申し込みがなく中止になった。
星を見る会	5月13日 9月 9日 11月18日 3月17日	曇天中止76人 曇天中止20人	体験活動等	とよた科学体験館のプラネタリウムで当日の星空を学んだ後、総合野外センターで本物の星空を観察する会を実施した（産業文化センターと連携）。
指導者研修会	4月29日 5月 6日	11人 11人	講座、セミナー、育成	小中学校や少年団体の指導者が実際の場で生かせるように野外活動の基本や指導のポイントを学ぶ講座を実施した。

六所のつどい	5月6日 ～7日 8月19日 ～20日 2月17日 ～18日	36人 29人 33人	体験活動等	活動時期に応じた自然体験、野外活動体験、クラフト活動を企画し、自然の素晴らしさ、大切さを知るとともに、集団活動の中で仲間作りや協力することの意義を学んだ	共催
高校生ボランティアスクール	5月～3月	延べ 71人 (レクリエーション 17人)	講座、 セミナー、 育成	レクリエーションのボランティア活動を通して、自立心と思いやりをもった青少年の育成を目指した(青少年センターと連携)。	共催
山の子学級	10月～2月 年5回	33人	体験活動等	仲間と協力して活動することで、人間的な関わりを深めながら、自然の豊かさや大切さを学ぶことを目的とした野外活動プログラムを提供し、秋から冬の半年間で実施した。	共催
【新規】 スタッフ研修会	11月11日 1月14日	10人 9人	講座、 セミナー、 育成	山の子学級、チャレンジキャンプが安全で効率的に実施できるよう、担当するキャンプスタッフに事前研修を行った。	共催
六所であそぼう	8月25日 11月19日 2月4日	42人 41人 47人	体験活動等	小学校低学年を対象に、クラフト活動やハイキングを通して、自然の豊かさや大切さを学ぶことを目的とした野外活動プログラムを提供した。	共催
【新規】 サバイバル防災キャンプ	9月2日 ～3日 3月10日 ～11日	2家族 7人 6家族 25人	体験活動等	災害時に対応できる気候に応じた野外活動や、燃料を手に入れるための薪割り体験から「知識」や「技能」を学び、防災意識を高めるとともに、親子の触れ合いや参加した家族間の交流を図るプログラムを提供した。	共催
キャンプインストラクター養成講習会	2月23日 ～25日	16人	講座、 セミナー、 育成	日本キャンプ協会と連携して野外活動の基礎的な知識や技能の実践的な講習を行い、野外活動を支援する指導者を養成する講座を実施した(キャンプ協会公認インストラクター資格試験受講対象)。	共催
キッズキャンプ	3月3日 ～4日	41人	体験活動等	参加者ニーズに応えられるような冬季キャンプを実施するとともに、公募した市内大学生がキャンプの企画から運営まで携わる事で指導者としての資質向上を図った。	共催

## 合計

事業総合計	16事業	1,751人	「星を見る会」は産業文化センター、「高校生ボランティアスクール」は青少年センターとの連携事業のため重複掲載しています。
-------	------	--------	---

小中学校等野外活動 直接指導	通年	182 团体 延べ 24,966 人	体験活動等	他の類似施設では導入例の少ない、 専門知識を持った職員による野外活 動の直接指導を行い、こども園、小 中学校等の施設利用時の活動目的を 最大限に達成するための支援を行つ た。	受託
-------------------	----	--------------------------	-------	--	----

### 利用実績

施 設 名	件 数	人 数	利 用 内 容
少年自然の家	208	22,713	宿泊研修等
青少年キャンプ場	418	30,555	野外活動等
運動広場	20	5,982	軽スポーツ等
資料館	14	820	動植物標本・民芸資料の展示
多目的ホール	103	11,933	軽スポーツ・雨天時等の活動等
研修室	47	2,813	軽スポーツ・雨天時等の活動等
計	810	74,816	

## 8 産業文化センター

市民の文化活動や民間企業の団体活動など多様な利用者ニーズに対応し、複合施設としての特色を生かし、きめ細かな施設運営を行いました。また、入居団体との連絡・調整はもちろんのこと、開館30年を超える施設の延命化などの課題にも取り組み、より安心・快適を目指した施設運営に努めました。

「とよた科学体験館」は市内唯一の科学教育の拠点施設として、新たに設置された「ものづくり創造拠点SENTAN」へ移転した「ものづくりサポートセンター」などとの連携を強化し、幅広い年齢層の市民が気軽に科学に触れられる生涯学習の機会の拡充に努めました。

### ■事業

サイエンス事業では、昨年度から実施した「サイエンス・ものづくり支援事業」の定着化を図ることができました。特に、こども園への出前サイエンスショーは27園（前年度21園）で実施し、「園では普段できない体験ができた」と好評を得ることができました。「第4回とよた小中学生天文クイズ大会」は3年に一度、財団のスケールメリットを生かし、交流館との共働により開催しました。サイエンスリテラシーの取組として定着してきた「サイエンススクール」では、市内の中・高等学校科学部だけでなく、青少年センター「高校生ボランティアスクール・ものづくりコース」とも共働し、高校生の積極的な事業参画を図ることができました。PRでは、ひまわりネットワークを活用した新たなCM放送やLINE@での情報発信など、多様なPRを行いました。

喜楽亭では、定例の茶会の開催に加え、新たに市登録文化財である喜楽亭の魅力を紹介した「喜楽講座」を開催し、喜楽亭の魅力を発信することができました。

### ■施設運営

管理と事業の一体的運営を目指し、施設の機能を最大限に發揮するとともに、ソフト事業の専門的な知識や経験を活かし、民間や行政では実施することが難しい財団独自の事業を、施設の特徴を生かして実施しました。また、施設の延命化などの課題にも積極的に取り組むことにより、より安心・快適を目指した施設運営を進め、災害発生時には帰宅困難者対応の協力施設として機能させるべく、豊田市駅・新豊田駅周辺の帰宅困難者対策推進協議会にも積極的に参画しました。またCSアンケートなどから利用者ニーズを的確に把握し、利用者満足度の向上に努めました。経費の縮減と安全管理に對しては、職員一人ひとりが経営感覚を持って取り組み、市民から信頼される施設運営を行いました。

### 事業一覧

#### 【青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業】

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

事業名	期日	人数	内容		事業区分
サイエンス・ものづくり支援事業	通年	延べ 3,001人	体験活動等	こども園への出前サイエンスショー・科学工作などのノウハウ提供や他施設への出前講座を開催した。	自主

親子ものづくり講座	通年	延べ 173人	体験活動等	ものづくりサポートセンター主催の講座に対し、申込み受付、会場の提供等の事業協力を行った。	自主
コラボ事業	通年	延べ 844人	体験活動等	入居団体であるTIA・中日文化センター等とコラボレーションし、相撲甚句、ポジャギ（韓国パッチワーク）等の展示等を開催した。	自主
高校生ボランティア ものづくりコース	通年	延べ 137人 (ものづくり 25人)	講座、 セミナー、 育成	ミニワークショップのお手伝いや展示解説などの活動を通して、自立心と思いやりを持った青少年の育成を目指した（青少年センターと連携）。	自主
ミニワークショップ	毎週土・日 祝日 夏冬春休み	延べ 23,866人	体験活動等	短時間でできる簡単な工作教室を開催した。	自主
星を見る会	5月13日 9月 9日 11月18日 3月17日	34人 69人 26人 20人	体験活動等	プラネタリウムで当日の星空を学んだ後、総合野外センターで本物の星空を観察する会を開催した（総合野外センターと連携）。	自主
第4回とよた小中学生天文クイズ大会	8月19日	314人 (見学者 含む)	競技会	小学3年生から中学生を対象に天文クイズ大会の予選を交流館（5会場）、決勝戦をとよた科学体験館で開催した（交流館と連携）。	自主
アストロクラブ親子 天体観望会	8月27日 12月16日	67人 51人	体験活動等	アストロクラブの会員と家族を対象に野外活動と天体望遠鏡での観望会を開催した。	自主
ものづくりフェスタ 2017	11月5日	150人	体験活動等	ものづくりフェスタ実行委員会主催のイベントに実行委員を派遣・出展協力を行った。	自主
サイエンスショーコンテスト	12月17日	155人	表彰、 コンクール	中学・高校の科学部が通年でサイエンスショーに取り組む「サイエンススクール」のサイエンスショー発表会をコンテスト形式として開催した。	自主
プラネタリウム投映 事業（一般投映）	通年	延べ 49,163人	体験活動等	とよた科学体験館の一般向け・子ども向け番組の投映、関連イベント開催による利用促進を行った。	受託
プラネタリウム投映 事業（学習投映）	通年	延べ 1,595人	体験活動等	市内の小学4年生向け学習番組の投映を行った（学習投映）。	受託
ワークショップ	通年	延べ 6,860人	体験活動等	職員、アルバイトによる「やってみようワークショップ」や、2時間程度で科学やものづくりの楽しさを体験できる実験・工作教室を開催した。	受託

サイエンススクール	通年	延べ 1,505人	講座、 セミナー、 育成	中学・高校の科学部等に呼びかけ、年間を通じて学習会に参加し、その成果の発表の場として、サイエンスショーを開催した。	受託
事業支援者育成事業	通年	延べ 32人	講座、 セミナー、 育成	天文分野、サイエンス・ものづくり分野の事業支援者の育成とサイエンスホール展示品の制作、活用を図った。	受託
サイエンスショー	毎週土・日・祝日等	延べ 17,057人	体験活動等	科学の原理を実験によって紹介する実験ショーを実施した。また外部講師によるスペシャルサイエンスショーを開催した。	受託
	平日	延べ 5,621人	体験活動等	市内の小学生の学習利用向けや一般団体向けにサイエンスショーを開催した。	受託
星空散歩ライブ	5月28日 11月4日 11月23日 2月25日 3月4日	137人 142人 84人 138人 125人	体験活動等	ジャズの演奏家、バイオリンの演奏、熟睡プラネタリウム、豊田市ジュニアオーケストラ、豊田市少年少女合唱団とコラボレーションした投映を行った。	受託
親子天文教室	7月22日 1月10日	104人 68人	体験活動等	親子を対象に季節の星空や宇宙の話題をわかりやすく紹介する講座を開催した。	受託
笑劇サイエンスショード	8月2日 ~7日	延べ 1,668人	体験活動等	笑いのプロ「笑劇派」によるサイエンスショーを開催した（5日間×2回）。	受託
宇宙飛行士ワークショップ	9月10日 12月23日	20人 18人	体験活動等	宇宙飛行士に欠かせない知的能力を育むための訓練を体験プログラムとしたワークショップを開催した。	受託
天文セミナー	9月10日 10月14日	93人 123人	体験活動等	天文学や宇宙開発技術に関する専門家を講師に招いての講演会を開催した。	受託
プラネタリウムコンサート	10月1日	294人	体験活動等	プラネタリウムの星空の下、バイオリンと電子ピアノによるクラシックコンサートを開催した（1日2回公演）。	受託
国際交流投映「外国語DEプラネタリウム」	1月28日	69人	体験活動等	中国語による星空解説と最新鋭のデジタル映像による宇宙空間などのCG映像により、外国人向けの投映を行った。	受託
星空散歩	週1回	延べ 2,585人	体験活動等	オリジナル番組として制作し、生解説で投映を行った。	受託

街中の星見会「まちばし」	通年 適時開催	延べ 654人	体験活動等	月や惑星などの星空の状況に応じて天体望遠鏡による観望会を開催し、プラネタリウムでは星空の予習を行った（雨天・曇天時は中止）。	受託
出前天体観測会	年14回	延べ 669人	体験活動等	学校等に望遠鏡を持って出向き、天文のお話や天体観測会を開催した。	受託
ママとキッズのはじめてのプラネタリウム	年12回	延べ 1,371人	体験活動等	プラネタリウムの暗さ・時間・内容を考慮した幼児と一緒に観賞できる投映を行った。	受託
企画展	年8回	—	体験活動等	スペースホールの壁面・サイエンスホール等の会場を利用して、天文・サイエンス・ものづくり等の関連した企画展を開催した。	受託
アストロクラブ 初級コース	年6回	延べ 233人	講座、 セミナー、 育成	天文の基礎知識や星座の見つけ方などを学ぶ講座を開催した。	受託
アストロクラブ 中級コース	年6回	延べ 90人	講座、 セミナー、 育成	望遠鏡等の活用の仕方を通して、天文の楽しみ方を学ぶ講座を開催した。	受託
サイエンスクラブ 初級コース	年6回	延べ 319人	講座、 セミナー、 育成	小学3・4年生向けに、年間を通して、科学全般に関する実験・科学工作を行った。	受託
サイエンスクラブ 中級コース	年6回	延べ 121人	講座、 セミナー、 育成	小学5・6年生向けに、年間を通して、科学全般に関する科学実験を中心とした講座を開催した。	受託
サイエンステラス	年6回	延べ 560人	体験活動等	科学・ものづくりに関わる大学等の教育機関や団体・個人の活動紹介や来館者との交流の場を提供した。	受託
喜楽亭茶会	5月7日 7月7日 11月19日 1月22日	104人 188人 125人 170人	体験活動等	季節ごとに特色ある茶会を開催し、喜楽亭の利用促進を図った。	受託
【新規】 喜楽講座Ⅱ 「親子向けワークショップ」	8月6日	34人	体験活動等	とよた科学体験館のノウハウを生かした親子向けのワークショップ「カップ風鈴」を開催した。	受託
【新規】 喜楽講座Ⅰ 「喜楽亭の魅力と建物散策」	2月4日	15人	講座、 セミナー、 育成	喜楽亭の専門家による見どころ紹介、喜楽亭の建物内や庭の散策を行った。	受託

## 合 計

事業総合計	36事業	121,061人	「高校生ボランティアものづくりコース」は青少年センター、「星を見る会」は総合野外センターとの連携事業のため重複掲載しています。
-------	------	----------	---

## 利用実績

施設名	件数	人数	利用内容
小ホール	252	30,823	講演会・発表会等
多目的ホール	320	34,913	展示会・研修会・パーティー等
プラネタリウム	803	57,216	学習投映・一般投映等
サイエンスホール	310	173,870	学習見学・一般見学等
喜楽亭	120	7,995	茶会・講座等
その他	5,014	170,121	中日文化センター等
計	6,819	474,938	

## 9 放課後児童クラブ

財団の基本方針の一つである、青少年の健全な育成の推進を図ることを目的とし、平成29年度に開設される御蔵小学校をはじめ、業務委託を受ける北東部ブロック（旭、足助、小原、下山、藤岡地区）の13の小学校に設置されている各放課後児童クラブの運営を行いました。また、萩野小学校（足助地区）の児童クラブ参加希望者には、拠点校放課後児童クラブ（足助小学校）へ児童を移送するサービスを継続して実施しました。

さらに、飯野小学校の空き教室を使った飯野地区子どもの居場所づくり事業を継続して行いました。なお、次期の放課後児童クラブ運営事業者を決めるプロポーザルにおいて、当財団は選定されず、平成29年度で当事業は終了しました。

### ■施設運営

放課後児童クラブでは従来の運営に加えて、当財団の強みである「文化芸術振興」、「青少年健全育成」、「科学体験やものづくり」、「地域の人材資源の活用」などのノウハウを活かし、子どもたちに様々な体験活動や事業を提供しました。子どもの居場所づくり事業では、子どもたちの主体的な活動を通して、異年齢・異世代交流を深めることができるように、安全・安心な環境づくりに配慮しました。

### 参加人数

施設名	通常人数	夏休み人数
飯野 小学校（藤岡中央児童クラブ）	29	59
石畠 小学校（藤岡北部児童クラブ）	26	59
中山 小学校（藤岡南部児童クラブ）	103	152
本城 小学校（おばらっこクラブ）	14	28
足助 小学校（あすっこクラブ）	16	33
新盛 小学校（げんきっこ）	3	16
則定 小学校（よつば）	5	34
明和 小学校（あかだわクラブ）	6	8
花山 小学校（花山クラブ）	17	36
小渡 小学校（コッキーズ）	9	16
敷島 小学校（キラキラ）	6	13
巴ヶ丘小学校（ともえクラブ）	6	12
御蔵 小学校（まるっこクラブ）	6	20
計	246	486

## 10 交流館

「地域の実情に応じた地域づくりへの柔軟な支援」（基本方針）を実現するために「交流館管理運営基本取組項目」及び「交流館管理運営重点取組項目」を定め、常に職員の人材育成を重視し、地域の人材をつなげ、市民の主体的な活動を促進するためにコーディネート力やファシリテート力の向上を目指しました。そして、全ての交流館が市民から気軽に訪れることができる「まちづくり」、「人づくり」に必要な拠点となるよう努めました。

同時に、事業の工夫や施設利用のPRを積極的に仕掛け、固定化傾向にある交流館利用に新たな人を呼び込み、利用の促進を図りました。

また、従来にも増して、市民目線を大切にし、市民の信頼に応える運営を行うとともに、人づくりに貢献する事業を行いました。

### ■事業

地域カルテを活用し、「地域の特性」、「地域の現状・課題」、「目指す地域の姿」及び「事業のねらい」を明確化することで、地域の実情にあった事業を展開し、職員がコーディネート力を発揮し、地域資源をつなぎ、財団の強みを生かした新しい視点での魅力的な事業を実施しました。

平成29年度は、住民が主体的に企画運営に関わる事業展開の促進に加え、新たな視点での事業企画や、柔軟な施設運営で「開かれた交流館」をアピールし、利用者の裾野の拡大を目指しました。さらに、交流館を身近に感じてもらうことで、新たな連携や、新たな地域活動の担い手の育成につなげました。

### ■施設運営

市民が気軽に利用できる居心地のよい交流館となるよう、「おもてなしのこころ」や職員行動規範「輝くぶんしん職員の心得10か条」を基にした行動を実践し、より一層の市民サービスの向上を目指しました。また、地域の住民が集う重要な拠点として、日常点検や施設巡回を徹底するなど安心・安全・快適に利用できる環境づくりを推進しました。

特に平成29年度は、全交流館職員に対し、取り扱う機会やトラブルの多い、音響機器の操作スキルの向上を図りました。

## 事業一覧

※事業区分について：受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

### 【生涯学習施設を活用して、生涯学習の機会と場を提供する事業】

○事業内容の区分：「講座、セミナー、育成」、「相談、助言」

#### 事業区分：受託

交流館名	事業名	期日	内容
逢妻	逢妻カフェ	5月25日 ほか	地域住民を中心に、カフェ、コンサート、作品展示を行なながら、住民間の交流の場を提供した。
	バレトン+バレエストレッチ	7月12日 ほか	働いている女性を対象にした健康づくりのための運動講座を夜間に開催した。
	夏休みチャレンジ2017	7月21日 ほか	自主グループが子どもも大人も参加できる体験講座を開催し、日頃の成果を生かした。
	いかだを作って浮かべて乗れるかな？！	7月28日 ほか	美山小学校地域学校共働本部と共に開催し、学校のプールで子どもが自作のペットボトルいかだに乗った。
その他 14事業／総計		18事業／参加者	延べ1,488人
旭	交流サロン 「あさひまるけ夏」	7月17日	フリースペースを活用して世代を越えた交流を図り、地域講師を活用した体験講座を実施した。
	そらまめきっず①	7月26日	放課後児童クラブと連携し、地域の子どもたちが、体験を通して幅広く交流できる講座を実施した。
	とれたて野菜でかんたん「農家めし」	9月7日	地域福祉活動計画に基づき、食について学び、仲間づくりのきっかけとする講座を実施した。
	旭のヒーロー「消防団のお兄さんと遊ぼう」	2月18日	消防団の日頃の活動に対する認識を深め、将来の担い手の育成を目指す講座を実施した。
その他 7事業／総計		11事業／参加者	延べ611人
朝日丘	地域のたまり場づくり ひだまりサロン	4月4日 ほか	地域住民の憩いの場として、世代を越えた交流を図る講座を実施した。
	親子でいっしょにつく つちやおう！	7月30日 ほか	地域住民が講師となり、親子の絆を深め、ものづくりの楽しさを知る講座を実施した。
	我がまちを知る郷土の歴史	9月23日	母まつりに視点を当てた郷土史を学び、住民が地域の良さを知り理解を深める講座を実施した。
	朝日丘地区健康づくり 講演会	9月30日	スポーツクラブと共に開催し、地域住民が気軽に専門的な健康法を学べる講座を実施した。
その他 8事業／総計		12事業／参加者	延べ3,607人

足助	足助探訪	7月29日 ほか	地域の歴史、文化を学習しながらその土地の魅力を再認識する機会を実施した。
	わが町、再発見！ PRAT I・II	8月3日 ほか	足助高校生と成人者を対象に「ふるさとの町、足助」のまちづくりへの関心をひきだす学習を実施した。
	ロビーコンサート In Asuke 2017	6月3日 ほか	足助の夜のイベント時に自主グループや地域団体に発表の場を提供した。
	やってみよう！初めての ノルディックウォーキング	5月7日 ほか	旧あすけスポーツクラブ員を講師とし、ノルディックウォーキングを学び健康づくりを実施した。
	その他 7事業／総計	11事業／参加者	延べ1,222人
井郷	ふらっといさと	4月2日 ほか	ロビーを活用し演奏を楽しみながら世代交流や交流館の利用促進を図った。募金力フェスを実施した。
	Iプロジェクト園芸講座 「いさと花の会」	5月20日 ほか	地域在住の園芸講師・元農林高校教師より園芸を学び、花壇作りボランティアを育成した。
	楽ヨガで健康アップ！	5月24日 ほか	中高年を対象にロコモティブシンドローム対策と若さを保つヨガを学ぶ講座を実施した。
	いさとキッズタウン	1月21日 ほか	コミュニティ会議・地域の団体・商店の協力を得て子どもたちによる「こどものまち」を企画・運営した。
	その他 23事業／総計	27事業／参加者	延べ1,463人
石野	石野地区防災学習講座 2017	9月13日	石野中学校全生徒と地域の大人が、一緒に災害に備えての備蓄と自助・共助を話し合う講座を実施した。
	映画「星めぐりの町」 講演会	11月12日	制作委員、撮影地区区長、制作委員長兼プロデューサーによる講演会を実施した。
	石野元気プロジェクト X'masコンサート in 石野	12月10日	中学生と地域ボランティアが運営し、本格的なジャズを楽しみ、コーヒーで交流する講座を実施した。
	新春石野かるた大会	1月13日	石野地域かるたの大会を行い、地域の小学生が交流しながら地域の良さを再確認する講座を実施した。
	その他 12事業／総計	16事業／参加者	延べ1,021人
稻武	稻武の歴史を知る	5月～9月	地元の歴史を学び、地域に関心を持ち愛郷心を育てる講座を実施した。
	どんぐり広場	6月～11月	地域団体と協力し、仲間づくり・情報交換の場を提供し育児不安を軽減する講座を実施した。
	すてき女性講座	6月～11月	女性が気軽に参加でき場を設け、自分磨きへの意識付けと美意識の向上を高める講座を実施した。
	うたごえサロン	3月4日	誰もが気軽に集える場を設け、音楽に関心をもち歌う楽しさを実感する講座を実施した。
	その他 7事業／総計	11事業／参加者	延べ476人

梅坪台	交流サロン 「チひなたぼっこ」	4月5日 ほか	小物作りやお茶席を通じて、異世代間交流を楽しみながら住民同士のつながりを築く講座を実施した。
	歌声サロン 「ひなたぼっこ」	4月26日 ほか	歌を通しての生きがいづくり・仲間づくりと地域活動の担い手を育成する講座を実施した。
	子育て HOT サロン 梅坪台	5月10日 ほか	子育て情報を発信し、仲間づくりを支援して育児不安の軽減化を図る講座を実施した。
	わくわくチャレンジ プラス	7月23日 ほか	自主グループメンバーが、交流館活動で得た技術をふれあいながら子どもに教える講座を実施した。
	その他 17事業／総計	21事業／参加者	延べ3,080人
小原	すくすく講座 「おばらっきー組」	5月16日 ほか	未就園児親子が、楽しく学びながら仲間づくりや情報交換をする講座を実施した。
	キッズクラブ 「みんなでチャレンジ！」	5月21日 ほか	自然環境保護や地域講師との交流を通じて、地域への関心を深め、学区を越えた仲間づくりを実施した。
	おばらの魅力発見	6月17日 ほか	小原の魅力を再発見し、自分の住む地域への愛着を深め、地域の活力アップとなる講座を実施した。
	楽しく使おう“筆文字”	11月11日 ほか	新たな地域講師の発掘と活躍の場を提供し、筆文字の学習を通して、交流を深める講座を実施した。
	その他 9事業／総計	13事業／参加者	延べ6,996人
上郷	Kokoro つなぐカフェ	毎月	カフェボランティアの参画で、地域住民が気軽に参加し、交流できる講座を実施した。
	Night concert in KAMIGO	6月10日 ほか	普段交流館を活用することが少ない人を対象に、気軽に参加できるコンサートを実施した。
	上郷三期大学	6月28日 ほか	地域の高齢者が交流し、仲間づくりや生きがいづくりのきっかけとするための講座を実施した。
	上郷こどもの日	12月16日	中学生ボランティア養成講座の受講者の企画・運営で、地域小学生対象のクリスマス会を実施した。
	その他 5事業／総計	9事業／参加者	延べ3,256人
猿投北	手軽で簡単、おいしい 薬膳料理	4月25日 ほか	季節の食材を使い、家庭で簡単に作れる薬膳料理と、食に関する知識を学ぶ講座を実施した。
	わくわくリズムで ABC	5月16日 ほか	英語やリズム遊びを通して、親子のふれあいや子育て仲間との情報交換をする講座を実施した。
	猿投ウォーキング	11月25日	雄大な自然を楽しみながらウォーキングをする講座を実施した。
	ゴム銃をつくろう！	7月30日	地域講師活躍の場。小学生が自力でパーツを組み立て、達成感・満足感を味わえる講座を実施した。
	その他 13事業／総計	17事業／参加者	延べ5,096人

猿投台	猿投台楽笑サロン	通年	高齢者が気軽に集い、ボランティアグループとともに、楽しく交流できるサロンを実施した。
	H a p p y 親子フラダンス	5月 12日 ほか	フラダンスを通じて、親子でスキンシップを図り、仲間づくりと趣味の幅を広げる講座を実施した。
	元気アップ教室	6月 1日 ほか	脳トレやストレッチなどから高齢者の体力づくり、転倒予防、認知症予防につなげる講座を実施した。
	猿投台ふれあいコンサート	8月 27日 12月 17日	様々なジャンルの音楽を身近で楽しむ機会を提供し、新たな利用者を開拓する講座を実施した。
	その他 6事業／総計 10事業／参加者 延べ1,027人		
下山	地域活性化講座①～⑤のほほん力フェほか	5月 17日 ほか	地域住民の声を反映させ、利用者や講師となる人材を発掘し、活性化につなげる講座を実施した。
	夏休みこどもフェスタ	8月 3日	放課後児童クラブと共に、防災をテーマに、学区を越えた交流を図る講座を実施した。
	テストコース工事見学会	8月 26日	環境に配慮した工事の現場を見学し、下山の環境を考え、家族で共に学びふれあう講座を実施した。
	音楽と朗読で贈るクリスマスコンサート	12月 3日	地区外のアーティストを呼び、幅広い世代の人と感動を共有できる講座を実施した。
その他 7事業／総計 11事業／参加者 延べ408人			
浄水	はじめのい～っぽ	6月 7日 ほか	絵本の読み聞かせボランティア養成講座を実施し、グループを結成、子育てサロン等で活躍中。
	親子でわくわく知って味噌！	8月 22日 ほか	親子で伝統調味料味噌の学習をした。ヘルサポが講師となり中学生をサポート役とし実施した。
	ベビー教室 ぴいべべ	12月 1日 ほか	地域内こども園と共に、育児悩み解消、離乳食づくり、中学生あかちゃん抱っこ体験も実施した。
	Men's キッチン	2月 11日 ほか	食育を意識し、作るから片づけるコツまで学べる男性クッキングを実施した。
その他 10事業／総計 14事業／参加者 延べ1,481人			
末野原	すえのはら健康サロン	5月 23日 ほか	健康チェック、カフェ及び各種体験コーナーで、地域住民が主体となって交流する講座を実施した。
	チャレンジ☆キッズ夏	8月 6日	子どもが地域の人とふれあいながら学習体験を通して交流する講座を実施した。
	ファミリーコンサート	12月 10日	若い子育て世代が、家族で気軽に音楽の生演奏や絵本の読み聞かせを楽しむ講座を実施した。
	地域ほっとプロジェクト ②末野原ネットワーク編	2月 20日	地元の事業主を含めた地域住民が学習成果を地域に還元し、生かしていく講座を実施した。
その他 10事業／総計 14事業／参加者 延べ2,090人			

崇化館	崇化館居場所づくり プロジェクト	4月 19日 ほか	交流館ロビーを開放し、気軽に集まり学び相談できる場を提供し、イベントなどを実施した。
	陶工房「崇化館」	5月 14日 ほか	交流館の特色である陶芸窯を活用し、地域住民にものづくりの楽しさを伝える講座を実施した。
	なかよし大学	6月 15日 ほか	高齢者が共に楽しく学ぶことで、仲間や生きがいを見つけるきっかけをつくる講座を実施した。
	挙母祭りを知り、まちを きれいにしよう！	9月 14日 ほか	崇化館中学生が挙母祭りや崇化館の歴史を学び、祭り後、地域住民とゴミ拾いを行う講座を実施した。
	その他 5事業／総計		9事業／参加者 延べ1, 817人
高橋	輪・和サロン	4月 13日 ほか	交流館利用者や地域住民のやりたい気持ちをつなぎ気軽に教え学びあう場を提供する講座を実施した。
	七夕のゆうべ	7月 2日	地域の子どもたちが伝統文化に触れ、世代を越えて交流し、地域を大切に思う心を育む講座を実施した。
	親子でわくわく生き物 調査	7月 16日	地域を流れる川で、親子で生き物調査を実施し、地域の自然環境への関心を高める講座を実施した。
	中学生が先生 夏休みものづくり体験	7月 26日	中学校の文化部と連携し、中学生と小学生がものづくりを通して交流をする講座を実施した。
	その他 8事業／総計		12事業／参加者 延べ2, 844人
藤岡	大人の陶芸、親子で陶 芸チャレンジ	6月 10日 7月 2日	陶芸を通して交流を図り、藤岡の地場産業を知る機会とする講座を実施した。
	キッズH I P H O P♡ ダンス	9月 7日 ほか	ダンスを通した仲間づくりを目的に、地域の小学生を対象にした講座を実施した。
	お月見コンサート	9月 9日	古民家を活用した弦楽器のコンサートを楽しむとともに、新たな利用者の増加を図る講座を実施した。
	はじめてのステンドグ ラス体験	9月 23日	ステンドグラスの作成を通じて、ものづくりを楽しみ、新たな利用者の増加を促す講座を実施した。
	その他 8事業／総計		12事業／参加者 延べ521人
藤岡南	いきいき教室	5月 28日 ほか	地域の諸団体と連携し、健康や高齢者福祉に関する事業を実施した。
	We Love ふじなん地域 探検	6月 3日	ほたる同好会を講師に、親子でほたるの鑑賞を通して環境保護活動と豊かな自然を知る事業を実施した。
	豪雨災害・地震災害から 身を守ろう	6月 10日	47災害を画像と講話で振り返り防災意識を高めた。併せて、家具転倒防止を学ぶ事業を実施した。
	夏休みこども講座	7月 23日 ほか	交流館自主グループが講師となり、地域の小学生に体験講座を実施した。
	その他 11事業／総計		15事業／参加者 延べ678人

豊南	キッズカンパニー	6月 24日 ほか	子どもたちが自主的に「豊南ふれあい祭」での出店を企画、運営する講座を実施した。
	陶芸講座～灯りとりをつくろう～	7月 20日 ほか	新規講師を発掘し、豊南交流館の特色でもある陶芸講座を実施した。
	レディース&ジェントルマン講座	10月 13日 ほか	大人世代の「交流館デビュー」、「初めての〇〇チャレンジ」を応援する講座を実施した。
	ちびっこフェスタ	11月 30日	子育てボランティア団体の活動支援と子育て世代の親子交流、親睦を図る講座を実施した。
	その他 7事業／総計 11事業／参加者 延べ790人		
保見	ほみっこ夏チャレンジ	8月 4日	年々参加するグループも増え、教え方も工夫を凝らし、子どもたちがより楽しめる体験講座を実施した。
	ベビー講座 「チーム ひよっこ」	9月 1日 ほか	子育てに必要な知識や知恵を専門講師から学び、育儿に対する不安解消につながる講座を実施した。
	日常を豊かにする男の料理	12月 2日 ほか	男性の苦手な片付けや段取りを学び、自宅で料理を楽しむための意識づけをする講座を実施した。
	世界の食文化①フィリピン ②ブラジル	2月 3日 ほか	それぞれの国の家庭料理づくりを通し、世代間交流や文化交流が深まる講座を実施した。
	その他 8事業／総計 12事業／参加者 延べ756人		
前林	地域交流の場 「ほっこりサロン」	4月～2月	地域住民が、ものづくりやミニイベントを通して気軽に集い語らいながら交流する講座を実施した。
	交流館へ行こう！ 小学生編	7月～8月	交流館の自主グループが講師となり、子どもたちと世代を越えたものづくりや体験会を実施した。
	こどもものづくり講座	8月 4日	前林中学校文化部が講師となり、地域の子どもたちの人材育成につながるものづくり講座を実施した。
	にっこにこふれあいディ	8月 25日	地域の子育て中の親子が、ものづくりやイベントを通して横断的に交流する講座を実施した。
	その他 2.2事業／総計 26事業／参加者 延べ2,266人		
益富	益富のホタル①②③ (小学校出前講座)	5月 2日 ほか	生き物を大切にする心を育むことを目的に実施した。五ヶ丘(4回)・古瀬間(1回)・五ヶ丘東(1回)
	おおきなおへやで おもいっきりあそぼう！	5月 25日 ほか	子育てセンターが中心になり、家庭ではできない遊びを通し、親子がふれあうことを目的に実施した。
	ますとみゆるやかネットワーク	6月 17日 ほか	情報交換・交流による地域活性化を目指し実施した(全体会・世話人会(計10回)・広報誌発行(3回))。
	ますとみ大人塾③ 「ヨガで健康アップ！」	1月 26日 ほか	自主グループ化を目指し、ヨガを通してシニア世代の生きがいづくり・仲間づくりの場として実施した。
	その他 5事業／総計 9事業／参加者 延べ1,029人		

松平	こどもひろばぽけっと	5月 9日 ほか	地域の未就園児親子が、季節の行事や体を使った遊び等を通して、交流する講座を実施した。
	松平☆サロンコンサート	5月 28日 ほか	楽器の生演奏やモノづくりのブチ体験、カフェ等を通して、地域交流する講座を実施した。
	松平いいとこ検定	8月 6日	地域の自然環境や歴史を学び、地域への愛着を育み、地域の担い手を育成する講座を実施した。
	美～ing フェスタ	8月 27日	民間事業者や地域団体等と連携して、美と健康イベントを開催し、地域の活性化を図る講座を実施した。
	その他 12事業／ 総計 16事業／参加者 延べ3,041人		
美里	きらめきコンサート	5月 14日 ほか	地域住民と共に企画運営をし、自主グループやプロの演奏家のコンサートを実施した。
	未就園児の親子講座	7月 4日 ほか	子育ての不安解消と仲間づくりを図り、子育て支援グループと共に企画運営した親子講座を実施した。
	ランニング講座	7月 6日 ほか	豊田マラソン完走を目標にランニング、ストレッチを通して仲間づくりをする講座を実施した。
	イクジイの育児講座	11月 18日 ほか	簡単工作、料理、講座企画等を通し、シニア世代の子育て支援の推進、仲間づくりの講座を実施した。
	その他 11事業／総計 15事業／参加者 延べ1,413人		
竜神	夜ゼミ「ウォーキング基礎講座」	5月 9日 ほか	ウォーキングの基礎を学び、健康づくりと仲間づくりができる講座を実施した。
	竜神サンデーサロン	6月 4日 ほか	運営委員が中心に企画運営し、身近な場所で文化教養に接する場、交流ができる講座を実施した。
	寿大学	6月 21日 ほか	地域の高齢者が仲間とともにさまざまな学習をし、交流ができる講座を実施した。
	こどもフェスタ 「こども夏まつり」	8月 6日	こどもスタッフ、中学生、コミ青少年育成部会員が企画運営し、小学生が楽しめるイベントを実施した。
	その他 7事業／総計 11事業／参加者 延べ2,881人		
若園	大好き baby	5月 11日 ほか	親子ふれあい遊びや離乳食などを学び、育児不安の軽減や仲間づくりをする支援講座を実施した。
	小中学生のための 宇宙入門	5月 21日	太陽黒点の観察や天文に関する知識を学び、宇宙に対する子どもの興味を育む講座を実施した。
	若園歴史講座 「豪農寺田家」を中心として	12月 16日	若園地区の歴史を専門家から学び、若園地域への理解と関心を高める歴史講座を実施した。
	お茶処 若園で「茶スイーツづくり」	2月 24日	若園産抹茶を使ったお菓子づくり、お茶の試飲を通して、地域資源を活かす講座を実施した。
	その他 11事業／総計 15事業／参加者 延べ2,619人		

若林	ほんわか子育て ーもこもこくらぶー	4月 26日 ほか	母親の育児負担の軽減をねらいとし、ものづくり、絵本の読み聞かせなどを実施した。
	わかばやしカフェ	4月 28日 ほか	自主グループ、地域団体との連携を図りながら地域住民交流の場とし、カフェとイベントを実施した。
	高齢者教室 縁ジョイ☆シニア塾	5月 23日 ほか	「体の健康」、「地域を知ろう」をテーマに吹き矢、絵手紙、ウォーキング、健康体操を実施した。
	わくわくチャレンジ ランド	7月 29日	小学生が地域の大人や高校生と交流しながら、ものづくりを体験し昼食会後はクイズ大会を実施した。
	その他 10事業／総計 14事業／参加者 延べ5,090人		
合計	392事業／参加者 延べ59,067人		

### 利用実績

施設名	件数	人数	利用内容
逢妻交流館	会議室等	3,076	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	41,409冊	図書の貸出し
	その他	—	個人利用
旭交流館	会議室等	1,397	会議・研修・講座など
	図書室	8,244冊	図書の貸出し
	その他	—	個人利用
朝日丘交流館	会議室等	6,367	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	62,225冊	図書の貸出し
	その他	—	個人利用
足助交流館	会議室等	2,408	会議・研修・講座など
	図書室	14,873冊	図書の貸出し
	その他	—	個人利用
足助トレーニングセンター ほか3体育施設	1,393	25,127	グラウンド・テニスコート・体育館 利用等
井郷交流館	会議室等	4,444	会議・研修・講座など
	図書室	135,552冊	図書の貸出し
	その他	—	個人利用
猿投体育施設	1,793	43,967	体育館・武道場
石野交流館	会議室等	1,737	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	13,835冊	図書の貸出し
	その他	—	個人利用
石野運動広場	379	16,283	グラウンド利用

稲武交流館	会議室等	667	8,410	会議・研修・講座など
	図書室	4,916 冊	1,479	図書の貸出し
	その他	—	9,124	個人利用
梅坪台交流館	会議室等	4,158	50,702	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	38,780 冊	10,046	図書の貸出し
	その他	—	49,785	個人利用
小原交流館	会議室等	1,750	21,026	会議・研修・講座など
	図書室	14,064 冊	3,088	図書の貸出し
	その他	—	10,329	個人利用
上郷交流館	会議室等	4,727	79,773	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	147,783 冊	29,677	図書の貸出し
	その他	—	162,655	個人利用
上郷公園		947	18,860	グラウンド利用
猿投北交流館	会議室等	1,641	18,824	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	16,253 冊	3,562	図書の貸出し
	その他	—	30,167	個人利用
猿投台交流館	会議室等	2,952	35,951	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	33,509 冊	8,251	図書の貸出し
	その他	—	35,789	個人利用
下山交流館	会議室等	1,042	8,503	会議・研修・講座など
	図書室	10,270 冊	2,922	図書の貸出し
	その他	—	13,556	個人利用
浄水交流館 ※ 1 時間貸し	会議室等	8,609	111,355	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	72,689 冊	15,044	図書の貸出し
	その他	—	47,959	個人利用
末野原交流館	会議室等	3,957	49,825	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	81,129 冊	17,912	図書の貸出し
	その他	—	40,875	個人利用
末野原運動広場		943	26,845	グラウンド利用
崇化館交流館	会議室等	7,700	89,450	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	33,669 冊	8,167	図書の貸出し
	その他	—	61,118	個人利用
高橋交流館	会議室等	3,303	48,039	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	41,049 冊	9,011	図書の貸出し
	その他	—	39,013	個人利用
高橋運動広場		789	7,556	テニスコート・ゲートボール場利用

藤岡交流館	会議室等	2,113	19,629	会議・研修・講座など
	図書室	14,920 冊	3,414	図書の貸出し
	その他	—	40,331	個人利用
藤岡南交流館	会議室等	1,743	20,370	会議・研修・講座など
	図書室	17,754 冊	3,241	図書の貸出し
	その他	—	16,825	個人利用
豊南交流館	会議室等	4,184	64,077	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	97,192 冊	21,974	図書の貸出し
	その他	—	80,581	個人利用
保見交流館	会議室等	4,098	51,523	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	109,239 冊	23,649	図書の貸出し
	その他	—	21,560	個人利用
保見運動広場		1,738	36,941	グラウンド、テニスコート利用
前林交流館	会議室等	3,805	43,310	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	35,960 冊	6,554	図書の貸出し
	その他	—	44,565	個人利用
益富交流館	会議室等	3,238	45,826	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	37,497 冊	9,699	図書の貸出し
	その他	—	32,936	個人利用
松平交流館	会議室等	2,732	31,094	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	34,825 冊	7,205	図書の貸出し
	その他	—	34,648	個人利用
松平運動広場		478	11,335	グラウンド利用
美里交流館	会議室等	5,140	55,710	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	36,997 冊	8,098	図書の貸出し
	その他	—	45,295	個人利用
竜神交流館	会議室等	4,089	61,107	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	76,950 冊	15,319	図書の貸出し
	その他	—	63,213	個人利用
土橋公園		1,350	16,047	グラウンド・テニスコート利用
若園交流館	会議室等	2,830	37,134	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	32,363 冊	7,701	図書の貸出し
	その他	—	37,477	個人利用
若林交流館	会議室等	4,008	61,633	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	62,655 冊	14,920	図書の貸出し
	その他	—	23,841	個人利用

**利用実績 合計**

施設名	件数	人数	利用内容
交流館	会議室等	97,915	1,250,714 会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	1,326,601冊	図書の貸出し
	その他	—	個人利用
	小計	—	2,823,745
体育施設等	9,810	202,961	
合計	—	3,026,706	

## 1 1 教職員会館

教育関係職員等の研究・研修活動の拠点施設として、教育文化振興の寄与に努めました。テニスコートにおいては、広く市民に開放し、体力の維持・増進とコミュニケーションづくりに貢献できるよう、より質の高いサービスの提供を目指しました。また、安全・安心で効果的な施設運営を行うとともに施設の認知度を高め、利用の増加を図りました。

### ■施設運営

職員の創意と工夫により、快適な環境づくりに努め、研究・研修施設としての役割の充実と利用率の向上を図るとともに、利用者ニーズを的確に把握し、柔軟な対応により利用者満足度（C S）の向上に努めました。

また、経費の削減に取り組む一方、安全管理に対しては職員一人ひとりが知恵を出し合い、信頼される施設運営を行いました。

### 利用実績

施設名	件数	人數	利用内容
会議室等	1,744	44,727	会議・研修会等
テニスコート等	770	4,154	テニス
計	2,514	48,881	